

【会長講演】

3月1日（金） 8：10～8：50 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

会長講演（PL）

座長 西村 匡司（日本集中治療医学会理事長／徳島県立中央病院）

PL For the next generation 次世代のために

橋本 悟（京都府立医科大学附属病院集中治療部）

【岩月賢一記念講演】

 オンデマンド配信

3月2日（土） 11：20～12：20 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

岩月賢一記念講演（ML） 

座長 織田 成人（千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学）

ML 集中治療と医療機器イノベーション

宮坂 勝之（聖路加国際大学大学院周麻酔期看護学）

 ：同時通訳付き

 ：ARS（視聴者参加型アンケートシステム）使用

 ：ライブ配信（参加者対象／会期中（～3月3日（日）24：00））

ご自身のPCやタブレット端末、スマートフォンで視聴していただけます。

ライブ配信後は、会期中に限り、オンデマンドで視聴していただくことが可能です。

視聴にはパスワードが必要で、パスワードは名札に記載しています。

イヤホンを必ずご持参ください。

 ：オンデマンド配信（会員限定／会期後）

【海外招請講演】

🎧同時通訳付き

3月1日(金) 9:00～9:50 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 1 (IL(E) 1) 🎧

座長 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

IL(E)1 New sedation and delirium recommendations from the 2018 Society of Critical Care Medicine PADIS Guidelines

Dale M. Needham (Johns Hopkins University, USA)

3月1日(金) 15:05～15:55 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 2 (IL(E) 2) 🎧

座長 藤野 裕士(大阪大学医学部附属病院集中治療部)

IL(E)2 What went wrong with ART, EPiVENT2 and PreVENT: Are the recent trials on lung protection contradicting lung physiology?

Marcelo Britto Passos Amato (University of São Paulo Heart Institute (INCOR), Brazil)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

3月1日(金) 16:00～16:50 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 3 (IL(E) 3) 🎧

座長 桑平 一郎(東海大学医学部付属東京病院呼吸器内科)

IL(E)3 Electrical impedance tomography: The past, the present and the future

Inéz Frerichs (University Medical Centre Schleswig-Holstein, Germany)

3月1日(金) 9:00～10:00 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 4 (IL(E) 4) 🎧

座長 森松 博史(岡山大学病院麻酔科蘇生科)

IL(E)4-1 Update from TSCCM: Current status of rapid response system in Thailand

Thammasak Thawitsri (Chulalongkorn University, Thailand)

IL(E)4-2 Update from TSCCM: Vasopressors in sepsis

Chairat Permpikul (Siriraj Hospital, Thailand)

3月1日(金) 10:05～10:55 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 5 (IL(E) 5) 🎧

座長 丸藤 哲(医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院救急センター)

IL(E)5 Tranexamic acid in life threatening bleeding

Ian Roberts (London School of Hygiene & Tropical Medicine, UK)

3月1日(金) 11:00～11:50 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 6 (IL(E) 6) 🎧

座長 中川 聡(国立研究開発法人国立成育医療研究センター集中治療科)

IL(E)6 Moral distress: I know what to do but I can't !!!

Daniel Garros (University of Alberta Stollery Children's Hospital, Canada)

3月1日(金) 14:00～14:50 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 7 (IL(E) 7) 🎧

座長 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)

IL(E)7 The 50th anniversary of ARDS: What has been changed?

Massimo Antonelli (Catholic University of the Sacred Heart, Italy)

3月1日(金) 14:55～15:45 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 8 (IL(E) 8) 🎧

座長 江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

IL(E)8 Acute glycemic control in patients with diabetes

Adam Deane (Royal Melbourne Hospital, University of Melbourne, Australia)

3月1日(金) 15:50～16:40 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 9 (IL(E) 9) 🎧

座長 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

IL(E)9 Pain management in critical care; why, whom, and how? -The role of CPOT

Céline Gélinas (McGill University, Canada)

3月1日(金) 16:45～17:35 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 10 (IL(E) 10) 

座長 川前 金幸(国立大学法人山形大学医学部附属病院麻酔科)

IL(E)10 A multidisciplinary rehabilitation approach to facilitating early engagement and mobilization in the ICUs at Stanford Medical Center

Shohei Takatani(Stanford Health Care, USA)

3月2日(土) 8:45～9:35 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 11 (IL(E) 11) 

座長 黒田 泰弘(香川大学医学部附属病院救命救急センター)

IL(E)11 Neurocritical care 2019: Recent advances and future frontiers

Stephan A. Mayer(Henry Ford Health System and the Mount Sinai Health System, USA)

共催: アイ・エム・アイ株式会社

3月2日(土) 9:40～10:30 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 12 (IL(E) 12) 

座長 射場 敏明(順天堂大学医学部附属順天堂医院救急・災害医学)

IL(E)12 Sepsis: New insights into pathophysiology and a sneak preview to future therapy

Thomas van der Poll(Amsterdam University Medical Centers, University of Amsterdam, Netherlands)

共催: 日本製薬株式会社

3月2日(土) 10:35～11:25 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 13 (IL(E) 13) 

座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院内科・循環器内科・集中治療室)

IL(E)13 High sensitivity cardiac troponin assays: How they are being used across the world for the evaluation of patients with suspected acute coronary syndromes —Possible implications for Japan

Richard Michael Nowak(Henry Ford Hospital, USA)

3月2日(土) 14:00～14:50 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 14 (IL(E) 14) 

座長 林 淑朗(医療法人鉄蕉会亀田総合病院集中治療科)

IL(E)14 An update of the subtleties of infection management in the ICU

Jeffrey Lipman(The University of Queensland Centre for Clinical Research, Australia)

3月2日(土) 14:55～15:45 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 15 (IL(E) 15) 

座長 川前 金幸(国立大学法人山形大学医学部附属病院麻酔科)

IL(E)15 Severe viral pneumonia: Significant?

Younsuck Koh(Asan Medical Center, University of Ulsan, Korea)

3月2日(土) 15:50～16:40 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

海外招請講演 16 (IL(E) 16) 

座長 三高 千恵子(順天堂大学大学院麻酔科学)

IL(E)16 Pick your syndrome: PICS or PIICS

Heatherlee Bailey(President Elect of SCCM)

3月2日(土) 8:45～9:35 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 17 (IL(E) 17) 

座長 稲葉 英夫(金沢大学附属病院救命センター)

IL(E)17 Volume management in ICU patients

Sung Jin Hong(Catholic University of Korea Yeouido St. Mary's Hospital, Korea)

3月2日(土) 9:40～10:30 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 18 (IL(E) 18) 

座長 丸藤 哲(医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院救急センター)

IL(E)18 End-of-life care, decision making and palliative care

Jozef Kesecioglu(University Medical Center Utrecht, Netherlands)

3月2日(土) 16:05～16:55 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

海外招請講演 19 (IL(E) 19) (日本語)

座長 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

IL(E)19 Extracellular vesicles: ARDSと敗血症の新しいターゲット

高田 正雄(Imperial College London, UK)

3月3日(日) 8:45～9:35 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 20 (IL(E) 20) 

座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院内科・循環器内科・集中治療室)

IL(E)20 Congestion in acute heart failure

Alexandra Mebazaa(University Hospitals Saint-Louis & Lariboisière, University of Paris, France)

3月3日(日) 11:15～12:05 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

海外招請講演 21 (IL(E) 21) 

座長 大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座)

IL(E)21 The challenge of medical artificial intelligence

Leo Anthony Celi(MIT Laboratory for Computational Physiology/Beth Israel Deaconess Medical Center, USA)

【国内招請講演】

📺 ライブ配信

📺 オンデマンド配信

3月1日(金) 14:00～14:40 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

国内招請講演1 (IL(J)1) 📺

座長 佐和 貞治(京都府立医科大学附属病院麻酔科学教室)

IL(J)1 医療の質・安全への新しいアプローチ, レジリエンス・エンジニアリング

中島 和江(大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部)

3月1日(金) 10:35～11:25 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

国内招請講演2 (IL(J)2)

座長 西 信一(兵庫医科大学病院ICU)

IL(J)2 無料統計ソフトEZR(Easy R)を用いた医療統計解析の実際

神田 善伸(自治医科大学附属病院・附属さいたま医療センター血液科)

3月2日(土) 11:30～12:20 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

国内招請講演3 (IL(J)3)

座長 松井 彦郎(東京大学医学部小児科)

IL(J)3 先天性心疾患手術式の問題点と最新の治療戦略

山岸 正明(京都府立医科大学小児医療センター小児心臓血管外科)

3月2日(土) 17:00～17:50 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

国内招請講演4 (IL(J)4)

座長 小谷 透(昭和大学医学部麻酔科学講座)

IL(J)4 低酸素環境への順応・適応 ― 恐竜の呼吸からECMOまで

桑平 一郎(東海大学医学部附属東京病院呼吸器内科)

3月2日(土) 8:45～9:35 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

国内招請講演5 (IL(J)5) 📺

座長 藤本 早和子(京都府立医科大学附属病院)

IL(J)5 患者の力を引き出す, 患者と家族をつなぐ ― 集中治療室に勤務する看護師の語りの現象学

村上 靖彦(大阪大学人間科学研究科)

3月2日(土) 11:15～12:05 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

国内招請講演6 (IL(J)6) 📺

座長 高橋 哲也(順天堂大学保健医療学部開設準備室／順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室)

IL(J)6 急性期リハビリテーション医療の実践

田島 文博(和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座)

3月3日(日) 8:45～9:35 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

国内招請講演7 (IL(J)7) 📺

座長 松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

IL(J)7 Critical Careにおける“Less is More”を考える

平澤 博之(千葉大学名誉教授)

3月3日(日) 9:35～10:25 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

国内招請講演8 (IL(J)8) 📺

座長 高木 俊介(公立大学法人横浜市立大学附属病院集中治療部)

IL(J)8 日本初の本格的EHR: 千年カルテプロジェクト

吉原 博幸(京都大学・宮崎大学名誉教授)

3月3日(日) 10:25～11:15 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

国内招請講演9 (IL(J)9) 📺

座長 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)

IL(J)9 重症頭部外傷患者に対する長時間の軽度低体温療法・高体温回避療法 多施設無作為臨床研究の総括

前川 剛志¹, 山下 進², 末廣 栄一³, 一二三 亨⁴, 小畑 仁司⁵, 金子 唯⁶, 文屋 尚文⁷(1. 山口県立大学, 2. 総合病院徳山中央病院, 3. 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター, 4. 聖路加国際病院救急部, 5. 大阪三島救命救急センター, 6. 熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部, 7. 札幌医科大学医学部救急医学講座高度救命救急センター)

【特別企画】

同時通訳付き

オンデマンド配信

3月1日(金) 14:00~15:00 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

特別企画1 (SP1) JSICM, KSCCM, ESICM, SCCM, TSCCM 各学会 President を囲む

Chair Masaji Nishimura (President of JSICM/Tokushima Prefectural Central Hospital, Japan)

SP1-1 Current status of ICU and intensive care medicine in Japan

Masaji Nishimura (President of JSICM/Tokushima Prefectural Central Hospital, Japan)

SP1-2 Current status of ICU and intensive care medicine in Korea

Sung Jin Hong (President of KSCCM/Catholic University of Korea Yeouido St. Mary's Hospital, Korea)

SP1-3 Current status of ICU and intensive care medicine in Europe

Jozef Kesecioglu (President of ESICM/University Medical Center Utrecht, Netherlands)

SP1-4 Current status of ICU and intensive care medicine in USA

Heatherlee Bailey (President Elect of SCCM)

SP1-5 Current status of ICU and intensive care medicine in Thailand

Pusit Feungfoo (President Elect of TSCCM)

3月2日(土) 10:15~11:15 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

特別企画2 (SP2) 革新的技術で世界をリードする日本メーカートップ対談

座長 落合 亮一(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

SP2-1 Creating the Future of Medical Care with Innovation

荻野 博一(日本光電工業(株)代表取締役社長執行役員)

SP2-2 「次世代のために(For the next generation)」企業の足跡

Tran Ngoc Phuc((株)メトラン 代表取締役会長)

SP2-3 新世代の医療機器開発者への提言

青木 眞(泉工医科工業(株)代表取締役会長), 丸屋 拓(泉工医科工業(株)第一開発部開発二課課長)

3月2日(土) 14:00~14:50 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

特別企画3 (SP3)

座長 大塚 将秀(公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター集中治療部)

SP3 未来を拓く音の可能性 —The sound opens the future—

井出 祐昭(井出音研究所/サウンドスペースコンポーザー)

3月2日(土) 14:55~15:45 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

特別企画4 (SP4)

座長 野村 岳志(東京女子医科大学集中治療科)

SP4 集中治療における複合現実感技術の可能性

大島 登志一(立命館大学映像学部)

3月2日(土) 15:50~17:20 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

特別企画5 (SP5) 医療を支えるデザインと映像

“昭和、平成と駆け抜けた各界のレジェンドたちが体験を通して次世代へ伝える”

座長 今中 秀光(宝塚市立病院ICU)

重光 秀信(東京医科歯科大学学生体集中管理学)

SP5-1 病室にアミューズメント? 快適環境プロジェクト

【EMC Effective Medical Creation 奈良医大の試み】

井上 聡己(奈良県立医科大学集中治療部病院教授)

SP5-2 医療現場における笑顔を作る薬剤?

【色彩とデザインの力】

武澤 恵理子(一般社団法人総合デザイナー協会理事, 同医療委員会委員長)

SP5-3 医師から映画監督の世界へ

【映画ヒボクラテスたち】は今?

大森 一樹(京都府立医科大学卒, 映画監督, 大阪芸術大学映像学科学科長)

SP5-4 ファッションからライフスタイル, アートまで?

【変幻自在のデザイン思考】

コシノ ヒロコ(ファッションデザイナー, 神戸ファッション美術館名誉館長)

【Meet the Experts】

🎧 同時通訳付き

📺 ARS (視聴者参加型アンケートシステム) 使用

3月1日(金) 16:55～17:45 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

Meet the Experts 1 (ME1) 🎧

座長 西村 匡司(日本集中治療医学会理事／徳島県立中央病院)

ME1 Noninvasive ventilation in hypoxemic acute respiratory failure

Massimo Antonelli (Catholic University of the Sacred Heart, Italy)

共催：Intersurgical Ltd. / 日本メディカルネクスト株式会社

3月1日(金) 17:40～18:30 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

Meet the Experts 2 (ME2) 🎧📺

座長 曷川 元(一般社団法人日本離床研究会学術研究部)

西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

ME2 Non-pharmacological management of delirium in the ICU: Understanding the latest evidence

Dale M. Needham (Johns Hopkins University, USA)

コメンテーター：Céline Gélinas (McGill University, Canada)

3月2日(土) 17:05～18:05 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

Meet the Experts 3 (ME3) 🎧 敗血症性 DIC の診断・治療のこれから ～ van der Poll 先生と語る

1. そもそも敗血症性 DIC に抗凝固療法は期待できるのか？

2. トロンボモジュリン試験がうまくいかなかった理由はどこにあるのか？

3. 将来アンチトロンビンで臨床試験を実施する際に注意すべきことは何か？

座長 射場 敏明(順天堂大学医学部附属順天堂医院救急・災害医学)

ME3-1 The coagulation system in sepsis and the application of anticoagulant therapy

Thomas van der Poll (Amsterdam University Medical Centers, University of Amsterdam, Netherlands)

ME3-2 山川 一馬(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センター)

ME3-3 和田 剛志(北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学講座救急医学分野)

共催：日本製薬株式会社

3月2日(土) 17:15～18:25 第11会場 国立京都国際会館 1F Room C-2

Meet the Experts 4 (ME4)

座長 川口 敦(モントリオール大学)

ME4 Moral distress：映画“Just Keep Breathing”の観賞と討論

Video streaming “JUST KEEP BREATHING: A film about moral distress in ICU professionals”

Daniel Garros (University of Alberta Stollery Children's Hospital, Canada)

【教育講演セッション】

ARS(視聴者参加型アンケートシステム)使用

ライブ配信

オンデマンド配信

3月1日(金) 11:20～12:20 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

教育講演セッション1 (ARDS診療ガイドライン作成委員会企画) (ELS1)

ARDS診療ガイドラインの展望 リレートーク

座長 倉橋 清泰(国際医療福祉大学医学部麻酔・集中治療医学講座)

ELS1-1 ARDS診療ガイドライン2021へ向けて、GRADEシステムの課題と展望

青木 善孝^{1,2}(1.浜松医科大学医学部附属病院集中治療部, 2.静岡県立総合病院集中治療センター)

ELS1-2 ARDS診療ガイドライン2016以後の文献レビュー

櫻谷 正明^{1,2,3}(1.JA広島総合病院救急・集中治療科, 2.倉敷中央病院集中治療科, 3.奈良県総合医療センター集中治療部)

ELS1-3 次世代に向けた人工呼吸管理の展望

大下 慎一郎(広島大学大学院救急集中治療医学)

3月1日(金) 16:15～17:15 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

教育講演セッション2 (CCU委員会企画) (ELS2)

集中治療専門医に必要な最新の肺血栓塞栓症の管理を学ぶ

座長 笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急部)

田原 良雄(独立行政法人国立循環器病研究センター心臓血管内科)

ELS2-1 最新の肺血栓塞栓症ガイドラインから学ぶ

山本 剛(日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科)

ELS2-2 深部静脈血栓症に対する最新の診断, 治療について

辻 明宏, 大郷 剛, 上田 仁, 福井 重文, 田原 良雄, 安田 聡(国立循環器病研究センター心臓血管内科)

3月3日(日) 9:30～10:30 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

教育講演セッション3 (ELS3) ECMOの基礎知識

座長 市場 晋吾(日本医科大学付属病院外科系集中治療科)

ELS3-1 ECMOの基礎1—ECMOビギナーに必要な知識

清水 敬樹, 萩原 祥弘(東京都立多摩総合医療センター救命救急センター)

ELS3-2 ECMOの基礎2—ECMOのエビデンス・挑戦・未来

大下 慎一郎(広島大学大学院救急集中治療医学)

【教育講演】

ARS(視聴者参加型アンケートシステム)使用

ライブ配信

オンデマンド配信

3月1日(金) 9:00～9:40 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演1(EL1) 

座長 七戸 康夫(独立行政法人国立病院機構北海道医療センター救命救急センター救急科)

EL1 専門医研修の現状と集中治療研修の可能性

福岡 敏雄(倉敷中央病院救命救急センター)

3月1日(金) 14:00～14:40 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演2(EL2) 

座長 今泉 均(東京医科大学麻酔科学分野・集中治療部)

EL2 ICUに必要な画像診断とIVRの知識

船曳 知弘(済生会横浜市東部病院救命救急センター)

3月1日(金) 14:45～15:25 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演3(EL3) 

座長 内山 昭則(大阪大学医学部附属病院集中治療部)

EL3 NPPV, HFNC, 侵襲的人工呼吸 使い分けを基礎から考える

小尾口 邦彦(市立大津市民病院救急診療科・集中治療部)

3月1日(金) 15:30～16:10 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演4(EL4)

座長 戸田 雄一郎(川崎医科大学附属病院麻酔・集中治療科)

EL4 小児の困難気道:ICUでのマネージメント

佐藤 光則(静岡県立こども病院小児集中治療科)

3月1日(金) 16:15～16:55 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演5(EL5) 

座長 瀬川 一(京都大学医学部附属病院麻酔科)

EL5 急性胆道感染症の診断と治療(Tokyo Guidelines 2018を中心に)

岡本 好司(北九州市立八幡病院外科/消化器・肝臓病センター)

3月1日(金) 11:30～12:10 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

教育講演6(CTG委員会企画)(EL6) 

座長 井上 茂亮(神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野)

EL6 抄録を改善していませんか?

林 淑朗(医療法人鉄蕉会亀田総合病院集中治療科)

3月1日(金) 14:00～14:40 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

教育講演7(EL7) 

座長 伊藤 聡子(神戸市看護大学事務局)

EL7 ICU看護師教育に活かすリフレクション

宇都宮 明美(京都大学大学院医学研究科)

3月1日(金) 14:45～15:25 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

教育講演8(EL8) 

座長 河合 佑亮(藤田保健衛生大学病院看護部)

EL8 ECMO管理中の早期リハビリテーション～ECMO患者の明るい未来をめざして～

劉 啓文(The University of Texas Medical Branch, Galveston)

3月1日(金) 15:30～16:10 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

教育講演9(EL9) 

座長 卯野木 健(札幌市立大学看護学部)

EL9 クリティカルケア領域における看護師の育成—大人の学びを支援する—

道又 元裕(杏林大学医学部付属病院看護部)

3月2日(土) 8:45～9:25 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 10 (EL10) (P)

座長 谷口 巧(金沢大学附属病院集中治療部)

EL10 心肺蘇生におけるエピネフリン：最高？再興？再考？

福田 龍将(琉球大学大学院医学研究科救急医学)

3月2日(土) 9:30～10:10 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 11 (EL11) (P)

座長 竹内 宗之(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター集中治療科)

EL11 血流解析を活かした先天性心疾患の成人期手術

板谷 慶一(京都府立医科大学心臓血管外科・心臓血管血流解析学講座)

3月2日(土) 10:15～10:55 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 12 (EL12) (P)

座長 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

EL12 ICUで役立つPoint-of-care超音波

畠 二郎(川崎医科大学検査診断学)

3月2日(土) 11:00～11:40 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 13 (EL13) (P)

座長 藤島 清太郎(慶應義塾大学医学部総合診療教育センター)

EL13 人工呼吸患者における至適SpO₂は低めか？高めか？

江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

3月2日(土) 11:45～12:25 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 14 (EL14) (P)

座長 竹内 護(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

EL14 多職種連携

重光 秀信(東京医科歯科大学学生体集中管理学分野)

3月2日(土) 14:00～14:50 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 15 (EL15) (P)

座長 笹渕 裕介(自治医科大学データサイエンスセンター)

EL15 医療統計学の基礎

中村 好一(自治医科大学公衆衛生学教室)

3月2日(土) 14:55～15:35 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 16 (EL16) (P)

座長 中根 正樹(山形大学医学部附属病院高度集中治療センター)

EL16 厚生労働省人事交流経験者が語る！救急・集中治療をとりまく医療行政入門

細川 康二(広島大学大学院救急集中治療医学)

3月2日(土) 15:40～16:20 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 17 (EL17) (P)

座長 川股 知之(公立大学法人和歌山県立医科大学麻酔科学教室)

EL17 身体的苦痛症状の緩和～痛みと呼吸困難の緩和ケアを中心に～

上野 博司(京都府立医科大学附属病院疼痛緩和医療部)

3月2日(土) 16:25～17:05 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 18 (EL18) (P)

座長 大野 博司(医療法人社団洛和会洛和会音羽病院)

EL18 尿中酸素分圧とその臨床応用の可能性—急性腎傷害診療の新しい希望—

井口 直也^{1,2,3}(1.Pre-clinical Critical Care Unit, Florey Institute, 2.Department of Intensive Care, Austin Hospital, 3. 大阪大学大学院医学系研究科)

3月2日(土) 17:10～17:50 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

教育講演 19 (EL19) (P)

座長 松嶋 麻子(公立大学法人名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

EL19 敗血症性多臓器不全のメカニズム

垣花 泰之(鹿児島大学医歯学総合研究科救急・集中治療医学分野)

3月2日(土) 10:35～11:15 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

教育講演 20 (EL20) (P)

座長 内野 博之(東京医科大学病院麻酔科学分野)

EL20 ICU, Neuro-ICUにおける神経学的評価と脳機能モニタリングの進歩と実際

永山 正雄(国際医療福祉大学大学院医学研究科神経内科学)

3月2日(土) 11:20～12:00 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

教育講演 21 (EL21) (P)

座長 安宅 一晃(奈良県総合医療センター集中治療部)

EL21 急性膵炎の診断と治療 Up to Date

真弓 俊彦(産業医科大学医学部救急医学講座)

3月2日(土) 15:35～16:15 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

教育講演 22 (EL22) (P)

座長 坂口 嘉郎(佐賀大学医学部附属病院麻酔科)

EL22 敗血症性DICの発生機序に関する最近の話題とその対策

射場 敏明(順天堂大学医学部救急科)

3月2日(土) 16:20～17:00 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

教育講演 23 (EL23)

座長 宮内 善豊(福岡徳洲会病院集中治療部)

EL23 経口抗凝固薬に対する拮抗治療の最前線

小川 覚(京都府立医科大学大学院医学研究科麻酔科学教室)

3月2日(土) 15:35～16:15 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール 1

教育講演 24 (EL24) (P)

座長 仁科 典子(大阪警察病院集中治療部)

EL24 ICUにおけるコンフォートケア

津田 泰伸^{1,2,3}(1.東京純心大学看護学部, 2.聖マリアンナ医科大学病院看護部, 3.聖路加国際大学大学院看護学研究科博士後期課程)

3月2日(土) 16:20～17:00 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール 1

教育講演 25 (JPAD 委員会企画) (EL25) (P)

座長 鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)

EL25 PADがもたらしたもの, 改訂版PADがもたらすもの

植村 桜(地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター)

3月3日(日) 8:45～9:25 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

教育講演 26 (EL26) (P)

座長 貞広 智仁(東京女子医科大学八千代医療センター救急科・集中治療部)

EL26 心臓大血管手術における術後急性腎障害: 溶血とハプトグロビン投与を再考する

江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

3月3日(日) 8:45～9:25 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

教育講演 27 (EL27) (P)

座長 小幡 賢吾(岡山赤十字病院リハビリテーション科)

EL27 ABCDEFGHバンドル(拡大)からHIバンドル(集約)へ

古賀 雄二(川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)

3月3日(日) 9:30～10:10 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

教育講演 28 (EL28) (P)

座長 貝沼 関志(稲沢市民病院麻酔科)

EL28 心房細動: 何を知っておくべきか?

山下 武志(心臓血管研究所)

[Pros & Cons]

ARS(視聴者参加型アンケートシステム)使用

オンデマンド配信

3月1日(金) 16:40～17:40 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

Pros & Cons 1 (PC1) どちらに軍配? 民事訴訟 私はこう鑑定する

—比較的長期挿管患者における抜管においてどこまでの配慮が必要か?—

座長 落合 亮一(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

PC1-1 どちらに軍配? 民事訴訟鑑定 Pros: 比較的長期挿管患者における抜管には最大限の予防を常に行う

尾崎 孝平(神戸百年記念病院麻酔集中治療部/尾崎塾)

PC1-2 比較的長期挿管患者における抜管には過度の予防は必要ない

萩平 哲(関西医科大学麻酔科学講座)

3月2日(土) 14:00～14:40 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

Pros & Cons 2 (PC2) 感染症治療最前線1: プロカルシトニンを抗菌薬中止の指標に用いるか否か?

座長 藤田 直久(京都府立医科大学附属病院感染対策部)

牧野 淳(横須賀市立うわまち病院集中治療部)

PC2-1 プロカルシトニンを抗菌薬早期中止の指標に用いる

太田 浩平(広島大学大学院救急集中治療医学)

PC2-2 プロカルシトニンを抗菌薬中止の指標に用いない

丹保 亜希仁(旭川医科大学救急医学講座)

3月2日(土) 14:40～15:20 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

Pros & Cons 3 (PC3) 感染症治療最前線2: VAP 予防目的でカフ上吸引付き挿管チューブを使用するか否か?

座長 藤田 直久(京都府立医科大学附属病院感染対策部)

瀬尾 龍太郎(神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター)

PC3-1 カフ上吸引付き挿管チューブでVAPを予防しよう!

奥村 将年(愛知医科大学医学部麻酔科学講座)

PC3-2 カフ上部吸引孔付き気管チューブを導入する前にやるべきことがたくさんある

伊藤 雄介(兵庫県立こども病院感染症科)

3月2日(土) 15:25～16:05 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

Pros & Cons 4 (PC4) 敗血症性DICに対する抗凝固療法は有効か?

座長 山川 一馬(地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センター)

PC4-1 敗血症性DICに対する抗凝固療法; エビデンスも推奨も無いけれど...

横山 暢幸, 高木 俊介(横浜市立大学附属病院麻酔科/集中治療部)

PC4-2 敗血症性DICに対する抗凝固療法は行うべきでない

稲田 雄(大阪母子医療センター集中治療科)

3月2日(土) 16:10～16:50 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

Pros & Cons 5 (PC5) 敗血症性DICの診断に急性期DIC基準を用いるか? (vs ISTH DIC 基準, 日本血栓止血学会 DIC 基準)

座長 江口 豊(滋賀医科大学医学部救急集中治療医学講座)

PC5-1 Pro: 急性期DIC基準を用いる どこでも・いつでも・すばやく診断可能な基準!!

早川 桂(さいたま赤十字病院高度救命救急センター)

PC5-2 敗血症性DICの診断に急性期DIC診断基準を用いない

小山 寛介, 方山 真朱, 藤内 研, 島 惇, 鯉沼 俊貴, 布宮 伸(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

3月2日(土) 16:55～17:35 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

Pros & Cons 6 (PC6) RCTは絶対か?

座長 矢田部 智昭(高知大学医学部附属病院麻酔科)

PC6-1 RCTは絶対的エビデンスである

石原 嗣郎, 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)

PC6-2 RCTは絶対的エビデンスではない

萩原 祥弘(東京都立多摩総合医療センター救命救急センター)

【ジョイントシンポジウム】

 ライブ配信

3月1日(金) 9:00～10:30 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

ジョイントシンポジウム1(日本集中治療医学会・日本呼吸器学会)(JSY1) ARDS:病態からみた患者管理の組み立て方

座長 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

田坂 定智(弘前大学呼吸器内科)

JSY1-1 ARDSの疾患フェノタイプ

田坂 定智(弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

JSY1-2 びまん性肺胞傷害(DAD)と非DADを如何に鑑別するか?:HRCTによる病態評価・予後予測

一門 和哉(済生会熊本病院呼吸器センター呼吸器内科)

JSY1-3 肺傷害の指標:メカニカルパワー vs. ドライビングプレッシャー

竹内 宗之(大阪母子医療センター集中治療科)

JSY1-4 自発呼吸による肺傷害・非同調による肺傷害

吉田 健史(大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学講座)

3月1日(金) 10:35～12:05 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

ジョイントシンポジウム2(日本集中治療医学会・日本循環器学会)(JSY2) 最新の心不全診療ガイドラインを知る

座長 笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急部)

佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院内科・循環器内科・集中治療室)

JSY2-1 最新の心不全診療ガイドラインを読み解く

筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院循環器内科学)

JSY2-2 集中治療医に必要な心不全診療ガイドライン:慢性期部分のポイントはなにか

伊藤 智範(岩手医科大学循環器内科分野/地域医療学分野)

JSY2-3 心不全ガイドラインを集中治療管理に活かす,急性心不全編

澤村 匡史(済生会熊本病院集中治療室)

3月1日(金) 14:00～16:00 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

ジョイントシンポジウム3(日本集中治療医学会・日本救急医学会/神経集中治療ガイドライン作成委員会企画)(JSY3) 

重症 heat stroke に対する神経集中治療 2019:社会復帰率を上げるために

座長 黒田 泰弘(香川大学医学部附属病院救命救急センター)

清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター救命救急センター)

JSY3-1 重症熱中症に対する冷却法について

神田 潤¹, 三宅 康史¹, 清水 敬樹², 坂本 哲也¹(1.帝京大学医学部救急医学講座, 2.東京都立多摩総合医療センター)

JSY3-2 熱中症の重症度評価とバイオマーカー

島崎 淳也(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

JSY3-3 高齢者の熱中症の臨床的特徴, 予後因子, 転帰

一二三 亨(聖路加国際病院救急部)

JSY3-4 体温と熱中症診断

近藤 豊(順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科)

JSY3-5 高齢者熱中症に対する血管内冷却法を用いた治療の検討:単施設研究

横堀 将司, 金谷 貴大, 五十嵐 豊, 瀧口 徹, 石木 義人, 石井 浩統, 中江 竜太, 恩田 秀賢, 布施 明, 横田 裕行(日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野)

3月2日(土) 10:50～12:20 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

ジョイントシンポジウム4(日本集中治療医学会・日本熱傷学会)(JSY4) 重症熱傷の集中治療

座長 織田 順(東京医科大学救急・災害医学)

佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部救急医学教室)

JSY4-1 オープニングリマーク 集中治療につなげるための熱傷初期診療

織田 順(東京医科大学救急・災害医学)

JSY4-2 集中治療医が知っておくべき熱傷創の治療過程

海田 賢彦, 山口 芳裕(杏林大学医学部救急医学)

JSY4-3 重症熱傷患者の予後向上のためのチャレンジ

大須賀 章倫(独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院救急科)

JSY4-4 同種皮膚移植の有用性と日本スキンバンクネットワークの現状と展望

齋藤 大蔵, 仲沢 弘明, 田中 秀治, 上山 昌史, 松村 一, 青木 大, 金城 亜哉, 関 美智子, 山田 知花(日本スキンバンクネットワーク)

JSY4-5 重症熱傷の感染管理

松嶋 麻子(名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

3月2日(土) 9:40～11:10 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

ジョイントシンポジウム5(日本集中治療医学会・日本リハビリテーション学会)(JSY5) 

早期リハビリテーション医療における多職種チームビルディング～それぞれの立場から～

座長 田島 文博(和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座)

西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

JSY5-1 早期リハビリテーション医療における多職種チームビルディング～集中治療医の立場から～

西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

JSY5-2 早期リハビリテーション医療における多職種チームビルディング～リハビリテーション科医の立場から～

田島 文博(和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座)

JSY5-3 早期リハビリテーション医療における多職種チームビルディング～看護師の立場から～

宇都宮 明美(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

JSY5-4 早期リハビリテーション医療における多職種チームビルディング～理学療法士の立場から～

高橋 哲也(順天堂大学保健医療学部開設準備室)

3月3日(日) 10:50～12:20 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

ジョイントシンポジウム6(日本集中治療医学会・日本中毒学会)(JSY6)  中毒と血液浄化

座長 伊関 憲(公立大学法人福島県立医科大学附属病院高度救命救急センター)

土井 研人(東京大学医学部救急科学)

JSY6-1 EXTRIPから見た血液浄化法

杉田 学(順天堂大学医学部附属練馬病院救急・集中治療科)

JSY6-2 中毒治療に対する急性血液浄化療法

中永 土師明, 佐藤 佳澄, 古屋 智規, 奥山 学(秋田大学大学院医学系研究科医学専攻救急・集中治療医学講座)

JSY6-3 中毒医療の実際 ―カフェイン中毒から

上條 吉人(埼玉医科大学病院救急センター・中毒センター)

JSY6-4 毒性アルコール中毒における血液浄化法とホメビゾール

佐藤 ルブナ^{1,2}(1.福島県立医科大学医学部救急医療学講座, 2.福島県立医科大学地域救急医療支援講座)

【ジョイントパネルディスカッション】

3月2日(土) 14:00~16:00 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

ジョイントパネルディスカッション1(日本集中治療医学会・日本救急医学会／日本版敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会企画)(JPD1)

日本版敗血症診療ガイドライン2020を展望する: New Challenge!

座長 江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

小倉 裕司(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

JPD1-1 J-SSCG2020におけるチャレンジと課題: 新たな組織, 作業工程

江木 盛時, 小倉 裕司, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-2 JSSCG2020: 注目領域Pick Up! 抗菌薬治療

志馬 伸朗, 小倉 裕司, 江木 盛時, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-3 JSSCG2020: 注目領域Pick Up! 小児

川崎 達也, 小倉 裕司, 江木 盛時, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-4 JSSCG2020: 注目領域Pick Up! Patients Centered Therapy and Family Care

西田 修, 升田 好樹, 安宅 一見, 松嶋 麻子, 小倉 裕司, 江木 盛時, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 藤島 清太郎, 細川 直登, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-5 JSSCG2020: 注目領域Pick Up! Sepsis Treatment System

升田 好樹, 安宅 一見, 松嶋 麻子, 小倉 裕司, 江木 盛時, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-6 JSSCG2020: 注目領域Pick Up! 神経集中治療

黒田 泰弘, 小倉 裕司, 江木 盛時, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-7 JSSCG2020: GLのバンドル化への期待 Expectation for bundling JSSCG2020

垣花 泰之, 小倉 裕司, 江木 盛時, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

JPD1-8 JSSCGの将来展望: 目指すべきもの

小倉 裕司, 江木 盛時, 安宅 一見, 井上 茂亮, 射場 敏明, 垣花 泰之, 川崎 達也, 久志本 成樹, 黒田 泰弘, 小谷 穰治, 志馬 伸朗, 谷口 巧, 鶴田 良介, 土井 研人, 土井 松幸, 中田 孝明, 中根 正樹, 西田 修, 藤島 清太郎, 細川 直登, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 矢田部 智昭, 田中 裕(日本版敗血症診療ガイドライン2020特別委員会)

3月3日(日) 10:20~11:50 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

ジョイントパネルディスカッション2(日本集中治療医学会・日本救急医学会／GSA委員会企画)(JPD2)

世界の敗血症の現状と課題 GSA2020を前に

座長 中川 聡(国立研究開発法人国立成育医療研究センター集中治療科)

松嶋 麻子(公立大学法人名古屋市長立大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

JPD2-1 日本の敗血症の疫学: sepsis registryからのメッセージ

小倉 裕司, 松嶋 麻子, 井上 茂亮, 井上 貴昭, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 藤島 清太郎, 大野 博司, 垣花 泰之, 川崎 達也, 松田 直之, 明神 哲也, 福家 良太, 薬師寺 泰匡, 剣持 雄二, 西村 匡司, 田中 裕(日本集中治療医学会 GSA委員会, 日本救急医学会敗血症合同活動委員会)

JPD2-2 RRS/EWSの普及によって敗血症の予後は改善したか?

川崎 達也, 小倉 裕司, 松嶋 麻子, 井上 茂亮, 井上 貴昭, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 藤島 清太郎, 大野 博司, 垣花 泰之, 松田 直之, 明神 哲也, 福家 良太, 薬師寺 泰匡, 剣持 雄二, 西村 匡司, 田中 裕(日本集中治療医学会 GSA委員会, 日本救急医学会敗血症合同活動委員会)

JPD2-3 初期治療 輸液と血管作動薬, 画一的な対応(one-size-fits-all)でよいのか?

中田 孝明, 小倉 裕司, 松嶋 麻子, 井上 茂亮, 井上 貴昭, 志馬 伸朗, 中川 聡, 藤島 清太郎, 大野 博司, 垣花 泰之, 川崎 達也, 松田 直之, 明神 哲也, 福家 良太, 薬師寺 泰匡, 剣持 雄二, 西村 匡司, 田中 裕(日本集中治療医学会 GSA委員会, 日本救急医学会敗血症合同活動委員会)

- JPD2-4 PICS 気が付いた時には患者さんはICUにいない？誰と一緒にアプローチ？
井上 茂亮, 小倉 裕司, 松嶋 麻子, 井上 貴昭, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 藤島 清太郎, 大野 博司, 垣花 泰之,
川崎 達也, 松田 直之, 明神 哲也, 福家 良太, 薬師寺 泰匡, 剣持 雄二, 西村 匡司, 田中 裕 (日本集中治療医学会
GSA委員会, 日本救急医学会敗血症合同活動委員会)
- JPD2-5 世界の敗血症対策と日本の政策
松嶋 麻子, 小倉 裕司, 井上 茂亮, 井上 貴昭, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 藤島 清太郎, 大野 博司, 垣花 泰之,
川崎 達也, 松田 直之, 明神 哲也, 福家 良太, 薬師寺 泰匡, 剣持 雄二, 西村 匡司, 田中 裕 (日本集中治療医学会
GSA委員会, 日本救急医学会敗血症合同活動委員会)

【シンポジウム】

同時通訳付き

ライブ配信

オンデマンド配信

3月1日(金) 9:50～11:50 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

シンポジウム1(SY1) PICSの予防と対策

座長 池松 裕子(名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻)

小谷 透(昭和大学医学部麻酔科学講座)

SY1-1 Recent updates on safety and feasibility of rehabilitation and mobilization of critically ill adults

Dale M. Needham (Johns Hopkins University, USA)

SY1-2 PICS/ICU-AW 研究の課題と当院における取り組み

中村 謙介¹, 園生 智弘¹, 島田 敦¹, 神田 直樹¹, 高橋 雄治¹, 奈良場 啓¹, 橋本 英樹¹, 森村 尚登²(1. 日立総合病院救命救急センター救急集中治療科, 2. 東京大学救急科学教室)

SY1-3 ICUにおける人工呼吸患者への早期リハビリテーションが退院時歩行自立に及ぼす因子: 多施設後向き研究

渡辺 伸一¹, 對東 俊介², 森田 恭成³, 太田 浩平⁴, 石井 賢造⁵, 大野 美香⁶, 曷川 元⁷, 神津 玲⁸, 鈴木 秀一³, 小谷 透⁹
(1. 国立病院機構名古屋医療センターリハビリテーション科, 2. 広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門, 3. 国立病院機構名古屋医療センター集中治療科, 4. 広島大学大学院救急集中治療医学, 5. 福山市民病院麻酔科がんペインクリニック集中治療室, 6. 名古屋学芸大学看護学部, 7. 一般社団法人日本離床研究会, 8. 長崎大学リハビリテーション科学講座, 9. 昭和大学医学部麻酔科学講座)

SY1-4 PICS 予防と対策に向けたICU-HCU連携リハビリテーション ～リハを早期に開始し, 適定し, 継続・拡充する～

河合 佑亮¹, 村松 恵多¹, 篠原 史都², 水谷 公², 中村 智之³, 原 嘉孝³, 幸村 英文³, 柴田 純平³, 山下 千鶴³, 西田 修³(1. 藤田医科大学病院看護部, 2. 藤田医科大学病院リハビリテーション部, 3. 藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY1-5 敗血症患者に認められる急性期脳萎縮 —post intensive care syndrome との関連性について—

細川 透, 伊原 慎吾, 松岡 俊, 井口 梅文, 桑名 司, 山口 順子, 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

3月1日(金) 14:00～15:30 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

シンポジウム2(SY2) ICUにおけるサルコペニア対策 私たちの取り組み

座長 齊藤 正和(公益財団法人日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院)

西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY2-1 重症疾患のサルコペニアに対する治療戦略

齊藤 正和(榊原記念病院リハビリテーション科)

SY2-2 ICU-AW の対策

飯田 有輝, 伊藤 武久, 大川 晶未, 西村 将吾, 井本 晶太(厚生連海南病院リハビリテーション科)

SY2-3 ICU入室患者の上下肢電気刺激療法: 2施設前向き無作為化比較試験

中西 信人¹, 大藤 純¹, 川下 陽一郎², 板垣 大雅¹, 中瀧 恵実子¹, 西村 匡司²(1. 徳島大学病院救急集中治療部, 2. 徳島県立中央病院)

SY2-4 ICUにおける栄養療法で機能予後を改善できるのか?

東別府 直紀(神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科)

SY2-5 急性期病院における気管切開患者の嚥下予後関連因子の検討 ～嚥下内視鏡検査が有用か～

藤原 麻美子¹, 長井 美樹², 臼井 章浩³, 得能 幹生¹, 小島 久和⁴(1. 堺市立総合医療センターリハビリテーション技術科, 2. 堺市立総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科, 3. 堺市立総合医療センター救急外科, 4. 堺市立総合医療センター集中治療科)

3月1日(金) 9:15～10:45 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

シンポジウム3(SY3) 集中治療における薬剤有害事象とリスクマネジメント ～薬剤の安全管理を考える

座長 添田 博(東京医科大学病院薬剤部)

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

SY3-1 集中治療領域の薬剤の安全管理を考える ～医師の立場から～

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

SY3-2 看護師による薬剤投与に関するリスクマネジメント

卯野木 健(札幌市立大学看護学部看護学科)

SY3-3 薬剤管理のリスクマネジメントにおけるICU常駐薬剤師の役割

吉川 博¹, 佐藤 智人¹, 畝井 浩子¹, 太田 浩平², 大下 慎一郎², 志馬 伸朗², 松尾 裕彰¹(1. 広島大学病院薬剤部, 2. 広島大学大学院救急集中治療医学)

SY3-4 薬剤性副作用モニタリングとリスクマネジメント

野崎 歩(京都桂病院薬剤科)

SY3-5 集中治療域における薬剤の適応外使用管理

安藝 敬生¹, 若杉 和美¹, 関野 元裕²(1. 長崎大学病院薬剤部, 2. 長崎大学病院集中治療部)

3月1日(金) 10:50～12:20 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1
シンポジウム4 (SY4) 集中治療における FFP 投与を再考する

座長 小倉 裕司(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
土井 松幸(浜松医科大学医学部附属病院集中治療部)

- SY4-1 大量出血患者に対する FFP
早川 峰司(北海道大学病院先進急性期医療センター)
- SY4-2 DICに対する新鮮凍結血漿(FFP)を考える
廣瀬 智也(大阪警察病院ER・救命救急科)
- SY4-3 集中治療領域での新鮮凍結血漿投与の現状とその意義
長江 正晴, 江木 盛時, 溝渕 知司(神戸大学医学部附属病院麻酔科)
- SY4-4 輸血ガイドラインからみた FFP 投与
松嶋 麻子(名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

3月1日(金) 16:05～17:35 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1
シンポジウム5 (SY5) 我が国の集中治療領域における moral distress の現状

座長 氏家 良人(函館市病院局)
宇都宮 明美(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

- SY5-1 ICUの医師, 看護師の抱える倫理的苦悩, バーンアウトとストレス対処(2018年全国調査より)
藤井 智子¹, 方山 真朱³, 梨木 洋⁵, 新津 健裕⁶, 武居 哲洋⁴, 宇都宮 明美², 宮崎 貴久子¹, Peter Dodek⁷, Ann Hamric⁸, 中山 健夫¹(1.京都大学大学院医学研究科, 2.聖路加国際大学, 3.自治医科大学, 4.横浜市立みなと赤十字病院, 5.岩手県立中央病院, 6.埼玉県立小児医療センター, 7.The University of British Columbia, Canada, 8.Virginia Commonwealth University, USA)
- SY5-2 医師の立場から考える moral distress
重光 秀信(東京医科歯科大学生体集中管理学分野)
- SY5-3 看護管理者の立場から考える moral distress
須東 光江(東北大学病院看護部)
- SY5-4 急性・重症患者看護専門看護師の立場からみた moral distress
宮岡 里衣(岡山大学病院高度救命救急センターEICU)

3月1日(金) 9:15～11:15 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2
シンポジウム6 (SY6) 集中治療患者における蛋白投与

座長 片山 浩(川崎医科大学麻酔・集中治療医学3/川崎医科大学総合医療センター麻酔・集中治療科)
小谷 穰治(国立大学法人神戸大学大学院医学系研究科災害・救急医学)

- SY6-1 適切な蛋白栄養は重症患者の機能的予後の改善に寄与する
大島 拓, 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
- SY6-2 重症病態における蛋白投与を重視した急性期栄養管理法
栗山 直英, 西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
- SY6-3 本邦におけるたんぱく質投与の実態と問題点
矢田部 智昭(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)
- SY6-4 急性腎障害における至適蛋白投与量
土井 研人(東京大学医学部救急科学)

コメンテーター: 江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)
Adam Deane(Royal Melbourne Hospital, University of Melbourne, Australia)

3月1日(金) 17:20～18:50 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2
シンポジウム7 (SY7) ICU モニタリング up to date

座長 小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)
讃岐 美智義(広島大学病院麻酔科)

- SY7-1 ICUにおける脳波モニタリング up to date
久保田 有一, 中本 英俊, 江川 悟史, 宮尾 暁, 柳野 尚人(TMGあさか医療センター)
- SY7-2 神経集中治療における経頭蓋カラードプラー法
則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター集中治療部門)
- SY7-3 呼吸音の「見える化」
大下 慎一郎(広島大学大学院救急集中治療医学)
- SY7-4 循環器系集中治療室における各種モニタリング
白壁 章宏¹, 小林 宣明¹, 岡崎 大武¹, 柴田 祐作¹, 合田 浩紀¹, 内山 沙央里¹, 谷 憲一¹, 浅井 邦也¹, 清水 渉²(1.日本医科大学千葉北総病院集中治療室, 2.日本医科大学循環器内科学)

3月2日(土) 8:45～10:45 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

シンポジウム8(SY8) RRSに期待される医療安全との連携 一次世代に向けた新しい流れー

座長 新井 正康(北里大学医学部附属新世紀医療開発センター・集中治療医学)

藤谷 茂樹(学校法人聖マリアンナ医科大学救急医学)

- SY8-1 がん専門病院で導入したMETの短期成果についての報告
山本 豊¹, 粕谷 美絵², 中山 章子², 望月 俊明¹, 横田 美幸³ (1.がん研有明病院集中治療部, 2.がん研有明病院看護部, 3.がん研有明病院麻酔科)
- SY8-2 集中治療室スタッフを中心としたRRSとCCOTの医療安全への有効性
藤本 佳久¹, 工藤 由子¹, 三反田 拓志¹, 野呂 美香¹, 島田 由美子¹, 今野 真理¹, 内藤 貴基², 則末 泰博¹, 藤谷 茂樹²
(1.東京ベイ浦安市川医療センター集中治療科集中治療部門, 2.聖マリアンナ医科大学救急医学)
- SY8-3 CCOT, RRS 立ち上げに向けた当院の試み
山崎 正記¹, 野口 綾子², 橋本 悟¹ (1.京都府立医科大学附属病院麻酔科集中治療部, 2.京都府立医科大学附属病院看護部)
- SY8-4 早期異常発見システム(MEWS)による予期せぬ院内心停止患者低減の試み
比屋根 寛¹, 中村 啓介¹, 岩井 香緒里¹, 赤嶺 史郎², 坂名城 尚², 瀬名波 栄信³ (1.医療法人沖繩徳洲会南部徳洲会病院看護部, 2.医療法人沖繩徳洲会南部徳洲会病院臨床工学部, 3.医療法人沖繩徳洲会南部徳洲会病院)
- SY8-5 Rapid Response System(RRS)で対応した患者のCode Statusに関する報告
高橋 英夫¹, 長島 道生¹, 落合 香苗², 高橋 洋子³, 我満 幸子³, 塩田 修玄¹, 増田 孝広¹, 若林 健二¹, 大友 康裕², 重光 秀信¹ (1.東京医科歯科大学医学部生体集中管理学, 2.東京医科歯科大学医学部救急医学講座, 3.東京医科歯科大学医学部附属病院看護部)
- SY8-6 当院での処置・鎮静時におけるRRS起動症例の検討
西澤 義之¹, 黒岩 政之¹, 小池 朋孝², 森安 恵実², 大谷 尚也², 村松 明日香¹, 鈴木 優太郎¹, 阪井 茉莉子¹, 大塚 智久¹, 新井 正康³ (1.北里大学医学部麻酔科学教室, 2.北里大学病院RST・RRT室, 3.北里大学医学部附属新世紀医療開発センター・集中治療医学)
- SY8-7 RRSデータの振り返りとM&Mでの対応策
山森 祐治¹, 藤原 辰也¹, 金井 克樹¹, 佐藤 弘樹¹, 石飛 奈津子¹, 北野 忠志², 西尾 万紀³ (1.島根県立中央病院救命救急科, 2.島根県立中央病院集中治療科, 3.島根県立中央病院看護局)

3月2日(土) 10:20～11:50 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

シンポジウム9(SY9) 敗血症患者の低体温をどのように扱うか?

座長 小林 忠宏(国立大学法人山形大学医学部附属病院救急科)

中嶋 康文(関西医科大学麻酔科)

- SY9-1 ヒトの体温制御機構
中嶋 康文(関西医科大学麻酔科学講座)
- SY9-2 敗血症における低体温のメリット
藤田 基, 小田 泰崇, 鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)
- SY9-3 敗血症患者における体温異常と臨床的特徴, 初期治療および臨床転帰: The FORECAST study 副研究
久志本 成樹¹, 日本救急医学会多施設共同試験特別委員会 (1.東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野)

3月2日(土) 15:35～17:35 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

シンポジウム10(小児集中治療委員会企画)(SY10) PICUがなぜ必要か ～大人と子どもの違いはどこにあるのか?～

座長 黒澤 寛史(兵庫県立こども病院小児集中治療科)

清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部)

- SY10-1 PICU連絡協議会年次調査報告 ～シンポジウムテーマの視点からの分析～
小泉 沢(宮城県立こども病院集中治療科)
- SY10-2 成人を中心とする集中治療室の小児管理担当者が抱える葛藤
塚原 紘平(岡山大学病院高度救命救急センター)
- SY10-3 特定集中治療室からPICUの医療に期待するものー小児科研修歴がない世代の小児重症患者対応ー
井上 貴昭¹, 榎本 有希^{1,2}, 城戸 崇裕², 星野 哲也¹, 小山 泰明¹, 岩淵 敦², 高田 英俊², 村田 健介³, 石原 唯史³, 田中 裕³ (1.筑波大学附属病院救急・集中治療部, 2.筑波大学附属病院小児科, 3.順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科)
- SY10-4 小児集中治療室はなぜ必要か 救命救急センターの立場から
川原 千香子(愛知医科大学医学部)
- SY10-5 小児特定集中治療室で特異的に提供できるもの
新津 健裕(埼玉県立小児医療センター集中治療科)
- SY10-6 小児救命救急センターとPICU
賀来 典之(九州大学病院救命救急センター)

3月2日(土) 10:20～11:20 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

シンポジウム 11 (社会保険対策委員会企画) (SY11) (SY11-1 除く) 集中治療に関わる医療制度を考える

座長 武居 哲洋(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)

SY11-1 集中治療領域の診療報酬

堤 雅宣(厚生労働省保険局医療課)

SY11-2 高齢化社会における救急医療体制について

野口 航(厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室)

SY11-3 平成30年度 特定集中治療室管理料1/2算定施設調査報告

土井 松幸(浜松医科大学医学部附属病院集中治療部)

3月2日(土) 16:05～17:35 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

シンポジウム 12 (SY12) 周術期における集中治療

座長 瀬尾 勝弘(小倉記念病院救急部(麻酔科・集中治療部))

森松 博史(岡山大学病院麻酔科蘇生科)

SY12-1 術前からFontan循環を有する患者の術後集中治療

中森 裕毅, 米倉 寛, 亀井 政孝(三重大学医学部附属病院臨床麻酔部)

SY12-2 低心機能患者の開心術術後管理に循環器内科が参画することは重要である

前嶋 慶人, 西田 朋代, 奥谷 龍(大阪市立総合医療センター麻酔科・ICU)

SY12-3 大腿骨頸部骨折での術後6か月死亡に関わる因子について: 6年間の後方視的検討

小寺 厚志, 阿部 恭子, 相方 靖史(熊本セントラル病院麻酔科)

SY12-4 心臓大血管術後患者の術前ADLは術後血圧管理に影響する

高井 千尋, 多田 勝重, 長谷川 隆一(獨協医科大学埼玉医療センター集中治療科)

3月2日(土) 14:00～15:30 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール 1

シンポジウム 13 (SY13) ICUの療養環境を考える ～睡眠援助の視点から～

座長 濱本 実也(公立陶生病院看護局)

村田 洋章(国際医療福祉大学成田看護学部)

SY13-1 基調講演(総論) 重症患者の睡眠: 良い介入のための基礎知識

讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

SY13-2 ICUの療養環境と睡眠測定方法

高橋 知彦(慶應義塾大学病院)

SY13-3 ICUの療養環境を騒音の視点から考える

森口 真吾¹, 西山 慶² (1. 滋賀県立総合病院/京都医療センター臨床研究企画運営部, 2. 独立行政法人国立病院機構京都医療センター救命救急科)

SY13-4 ICUにおける人工呼吸器装着患者の睡眠の分断と看護ケアとの関連

山口 亜希子¹, 杉江 英理子², 平尾 明美³, 江川 幸二⁴ (1. 兵庫県立大学看護学部, 2. 神戸市立医療センター中央市民病院, 3. 神戸大学医学部附属病院, 4. 神戸市看護大学)

3月3日(日) 11:20～12:20 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

シンポジウム 14 (ICU機能評価委員会企画) (SY14) 集中治療の質を評価しよう

座長 西村 匡司(日本集中治療医学会理事長/徳島県立中央病院)

SY14-1 医療の質改善と医療の質指標

小松 康宏(群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学講座)

SY14-2 RAND/UCLA 適切評価法を用いた集中治療室における診療の質指標開発と既存電子データを用いた測定検証

熊澤 淳史(堺市立総合医療センター集中治療科)

SY14-3 集中治療専門医研修認定施設調査の報告

土井 松幸(浜松医科大学医学部附属病院集中治療部)

3月3日(日) 8:45～10:45 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール 1

シンポジウム 15 (CTG委員会企画) (SY15) 皆で systematic review をやろう!

座長 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

SY15-1 Systematic review を解体してみる

川口 敦(モントリオール大学CHU Sainte Justine 研究センター)

SY15-2 メタアナリシス

藤井 智子(京都大学大学院医学研究科)

SY15-3 ネットワークメタ解析とは?

矢田部 智昭¹, 阪口 昌彦² (1. 高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座, 2. 神奈川県立がんセンター臨床研究所がん予防情報学部)

SY15-4 メタ解析論文を書こう！

近藤 豊¹, 福田 龍将², 内御堂 亮³, 柏浦 正広⁴, 加藤 聡一郎^{5,6}, 一二三 亨⁷, 林田 敬⁸ (1.順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科, 2.琉球大学大学院医学研究科救急医学講座, 3.ハーバード大学救急科, 4.自治医科大学附属さいたま医療センター救急科, 5.杏林大学医学部救急医学, 6.ハーバード公衆衛生大学院社会行動科学部, 7.聖路加国際病院救急科, 8.慶応義塾大学救急科)

3月3日(日) 10:50～11:50 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

シンポジウム 16 (集中治療における薬剤師のあり方検討委員会企画) (SY16)

集中治療領域で働く薬剤師の日本版ポジションペーパー ―集中治療における薬剤師の活動―

座長 入江 利行(一般財団法人平成紫川会小倉記念病院薬剤部)

志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

SY16-1 集中治療室における薬剤師の行動指針

前田 幹広(聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)

SY16-2 地域医療支援病院における薬剤師活動から考えるポジションペーパー

柴田 啓智^{1,2}, 鶴木 崇², 田村 祐大², 高志 賢太郎², 牛島 久美子², 澤村 匡史² (1.済生会熊本病院薬剤部, 2.済生会熊本病院集中治療室)

SY16-3 特定機能病院における薬剤師活動から考えるポジションペーパー

加藤 隆寛(愛知医科大学病院薬剤部)

3月3日(日) 10:20～12:20 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

シンポジウム 17 (SY17) 集中治療医はクモ膜下出血患者を診るべきである

座長 江川 悟史(TMGあさか医療センター神経集中治療部)

末廣 栄一(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター／脳神経外科)

SY17-1 くも膜下出血の術後管理：脳神経外科医の立場から

小畑 仁司(大阪府三島救命救急センター)

SY17-2 神経集中治療はくも膜下出血患者の転帰を改善する

江川 悟史(TMGあさか医療センター神経集中治療部)

SY17-3 くも膜下出血急性期における体温・血糖・ナトリウムの管理

岡崎 智哉, 河北 賢哉, 黒田 泰弘(香川大学医学部附属病院救命救急センター)

SY17-4 遅発性脳虚血：診断と治療

櫻谷 正明^{1,2,3} (1.JA広島総合病院救急・集中治療科, 2.奈良県総合医療センター集中治療部, 3.倉敷中央病院集中治療科)

SY17-5 くも膜下出血後のearly brain injuryへの治療介入

藤本 佳久(東京ベイ浦安市川医療センター集中治療科)

3月3日(日) 9:40～11:10 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

シンポジウム 18 (SY18) 急性心不全予後改善に向けた campaign の展開を考える ― Surviving sepsis campaign に学ぶ―

座長 中尾 浩一(済生会熊本病院循環器内科)

西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY18-1 Time is muscle: A universal scenario in the critically ill

Alexandra Mebazaa (University Hospitals Saint-Louis & Lariboisière, University of Paris, France)

SY18-2 敗血症ガイドラインで時間軸が取り入れられた背景, エビデンスについて

垣花 泰之(鹿児島大学医歯学総合研究科救急・集中治療医学分野)

SY18-3 急性心不全における早期介入 ―コンセプトとエビデンス―

白石 泰之, 福田 恵一(慶應義塾大学医学部循環器内科)

SY18-4 日本のガイドラインに基づく急性心不全の急性期対応について

石原 嗣郎(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)

3月3日(日) 14:15～15:45 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

シンポジウム 19 (SY19) 集中治療における高度実践看護師の役割

座長 宇都宮 明美(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

鈴木 智恵子(日本医科大学付属病院看護部)

SY19-1 急性・重症患者看護専門看護師

新山 和也(埼玉医科大学国際医療センター救命救急センターICU)

SY19-2 集中治療における診療看護師の役割

野呂 美香, 吹田 耕治, 池田 達弥, 永谷 創石, 森田 真純, 島田 由美子, 重富 杏子, 渡辺 弘之(東京ベイ・浦安市川医療センター診療部)

SY19-3 周術期医療を担う周麻酔期看護師の養成と実践活動

赤沼 裕子¹, 長坂 安子¹, 片山 正夫¹, 宮坂 勝之² (1.聖路加国際病院麻酔科, 2.聖路加国際大学大学院)

SY19-4 クリニカルナースエデュケーター(CNE)の立場から

中村 加奈子(聖路加国際病院看護部)

3月3日(日) 10:15～11:45 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

シンポジウム 20 (SY20) 集中治療患者の低Na血症

座長 齋藤 繁(国立大学法人群馬大学医学部附属病院麻酔科蘇生科)

升田 好樹(札幌医科大学医学部集中治療医学)

SY20-1 急性期低Na血症はなぜ生じるか?

橋場 英二(弘前大学医学部附属病院集中治療部)

SY20-2 集中治療室における急性期低ナトリウム血症に対する薬物療法

成宮 博理(京都第二赤十字病院救急科)

SY20-3 術後維持輸液が低Na血症に与える影響

古島 夏奈, 江木 盛時, 若林 潤二, 上野 喬平, 法華 真衣, 巻野 将平, 長江 正晴, 岡田 雅子, 溝渕 知司(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

SY20-4 低Na血症に対するトルバプタンと急性血液浄化による治療戦略

片山 洋一, 升田 好樹, 巽 博臣, 赤塚 正幸, 数馬 聡, 後藤 祐也(札幌医科大学医学部集中治療医学)

3月3日(日) 8:45～10:45 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

シンポジウム 21 (SY21) 心拍再開後の神経集中治療:最新の研究成果

座長 井上 明彦(兵庫県災害医療センター救急部)

木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

SY21-1 客観的瞳孔反応による院外心停止後患者の早期神経学的予後予測

多村 知剛¹, 並木 淳^{1,2}, 鈴木 さゆり¹, 菅原 洋子³, 関根 和彦³, 葉 季久雄⁴, 金谷 貴大⁵, 横堀 将司⁵, 横田 裕行⁵, 佐々木 淳一¹(1.慶應義塾大学医学部救急医学, 2.国家公務員共済組合連合会立川病院救急科, 3.東京都済生会中央病院救命救急センター, 4.平塚市民病院救急科, 5.日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野)

SY21-2 JAAM OHCA registry dataを用いた重症度に応じた蘇生後脳症に対する低体温療法の効果に関する検討

錦見 満晴¹, 小倉 崇以², 松田 直之¹(1.名古屋大学医学部付属病院救急科, 2.前橋赤十字病院)

SY21-3 ECPR導入後の体温管理療法における指摘温度を探る～Hypothermia? or Normothermia?～

伊集院 真一, 井上 明彦, 松山 重成, 川瀬 鉄典, 石原 諭, 中山 伸一(兵庫県災害医療センター救急部)

SY21-4 体外循環式心肺蘇生法を施行した院外心肺停止患者における感染症発生頻度の研究

志波 大輝, 一二三 亨, 大谷 典生, 石松 伸一(聖路加国際病院救急科)

SY21-5 心停止蘇生後患者のaEEG所見による層別化:長期予後の検討

杉山 和宏, 宮崎 紀樹, 石田 琢人, 小林 未央子, 中村 一葉, 彦根 麻由, 清水 洋, 田邊 真樹, 桑原 佑典, 濱邊 祐一(東京都立墨東病院高度救命救急センター)

SY21-6 心拍再開後の呼吸管理が神経学的転帰に及ぼす影響

鈴木 聡¹, 田中 愛子², Glenn Eastwood³, Rinaldo Bellomo³(1.岡山大学病院集中治療部, 2.大阪大学大学院医学系研究科麻酔集中治療医学教室, 3.Department of Intensive Care, Austin Hospital, Australia)

3月3日(日) 8:45～10:45 第9会場 国立京都国際会館 2F Room B-2

シンポジウム 22 (SY22) 補助循環の安全管理・最前線

座長 竹田 晋浩(かわぐち心臓呼吸器病院)

八木 克史(京都府立医科大学附属病院臨床工学技術課)

SY22-1 補助循環の進歩と実践

竹田 晋浩(かわぐち心臓呼吸器病院)

SY22-2 人工呼吸器とV-V ECMO:呼吸ECMO中の安全管理策と人工呼吸器関連合併症についての自施設調査報告

小倉 崇以, 鈴木 裕之, 藤塚 健次, 中村 光伸(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)

SY22-3 ECMOの安全管理

蘭田 誠(名古屋第二赤十字病院医療技術部医療工学課)

SY22-4 ECMOとCRRT並列接続は安全か?

赤松 伸朗, 桜井 明寛, 井畑 勝也, 馬淵 愛, 西井 貴史, 土居 新宗(大阪市立総合医療センター医療技術部臨床工学部)

SY22-5 多職種の集学的治療により長期間にわたるVV-ECMOからの離脱を可能とした重症肺炎の一例

石原 唯史¹, 近藤 豊¹, 齊藤 航², 秋山 泰利², 渡部 雄介², 小林 瞬³, 山本 信章², 田中 裕¹(1.順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科, 2.順天堂大学医学部附属浦安病院臨床工学室, 3.順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科)

SY22-6 重症心不全に対する補助循環デバイスに関連する安全管理への取り組み

深谷 兼次, 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療科)

SY22-7 VA-ECMOの安全管理・最前線=自施設での取り組みを踏まえて=

大山 慶介(かわぐち心臓呼吸器病院)

SY22-8 小児病院におけるECMOの安全管理

八木 健輔, 赤池 祝昭, 梅津 昭宏, 坂尾 和哉, 宇山 一輝, 蓼沼 沙紀, 渋谷 将大, 村山 俊成, 熊谷 しづか, 吉田 拓司(東京都立小児総合医療センター麻酔科臨床工学技士)

SY22-9 小型心臓ポンプカテーテル Impella を用いた心原性ショック治療におけるショックチームの重要性

中田 淳, 山本 剛, 藤本 竜平, 浅野 和宏, 木村 徳宏, 松田 淳也, 三軒 豪仁, 細川 雄亮, 太良 修平, 清水 渉 (日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科)

3月3日(日) 10:50~12:20 第9会場 国立京都国際会館 2F Room B-2

シンポジウム 23 (SY23)  術後集中治療における鎮痛

座長 天谷 文昌 (京都府立医科大学附属病院疼痛緩和医療学教室)

戸部 賢 (国立大学法人群馬大学医学部附属病院集中治療部)

SY23-1 術後痛と長期予後

戸部 賢 (群馬大学医学部附属病院集中治療部)

SY23-2 ICUでの良好な鎮痛は、術後患者の早期リハビリテーションを促進するか

仙頭 佳起¹, 岩田 麻衣子², 祖父江 和哉¹ (1. 名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野, 2. 名古屋市立大学病院看護部ICU・PICU・CCU)

SY23-3 術後鎮痛の質と呼吸・循環に関する臓器障害

松田 愛 (京都府立医科大学大学院医学研究科麻酔科学教室)

【パネルディスカッション】

同時通訳付き

ARS(視聴者参加型アンケートシステム)使用

ライブ配信

オンデマンド配信

3月1日(金) 14:40～16:40 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

パネルディスカッション1 (PD1) 医療事故と刑事民事訴訟

座長 大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座)

木内 淳子(滋慶医療科学大学院大学)

- PD1-1 当事者の立場から「日航706便事故」
高本 孝一(元日本航空機長)
- PD1-2 事故調査を行う立場から
福光 一夫(愛染橋病院麻酔科)
- PD1-3 証人として法廷に立つ前に
福家 伸夫(帝京平成大学健康医療スポーツ学部)
- PD1-4 裁判における証人の役割と事故調査の意義
水沼 直樹(文京あさなぎ法律事務所)
- PD1-5 医療事故と刑事事件
後藤 貞人(後藤貞人法律事務所)

3月1日(金) 9:40～11:40 第3会場 国立京都国際会館 アネックスホール1

パネルディスカッション2 (PD2) 各領域研修において集中治療は織り込まれているか?

座長 福井 道彦(音羽病院集中治療部)

松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

- PD2-1 基調講演 各領域研修と集中治療
福岡 敏雄(倉敷中央病院救命救急センター)
- PD2-2 現状報告 集中治療専門医制度
松田 兼一^{1,4}, 垣花 泰之^{2,4}, 西村 匡司³(1.山梨大学医学部救急集中治療医学講座/日本集中治療医学会副理事長, 2.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科生体機能制御学講座救急・集中治療医学分野, 3.徳島県立中央病院/日本集中治療医学会理事, 4.専門医制度審査委員会)
- PD2-3 小児科専攻医に対する集中治療研修の方略
佐藤 紘一, 後藤 保, 濱上 知宏, 藤崎 修, 松井 大作, 大江 崇史, 番匠谷 友紀, 上田 泰弘, 星野 あつみ, 小林 誠人(公立豊岡病院但馬救命救急センター)
- PD2-4 小児科専門研修プログラムにおける小児科専攻医のPICU研修の意義 —ローテーション修了後のアンケートから—
菅 健敬, 花田 知也, 河内 晋平, 山上 雄司, 加藤 隆宏, 高原 賢守(兵庫県立尼崎総合医療センター小児救急集中治療科)
- PD2-5 ERで集中治療医を育てる
水 大介, 瀬尾 龍太郎, 柳井 真知, 有吉 孝一(神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター)
- PD2-6 オールラウンド型救急科専門医研修と集中治療研修
藤塚 健次, 中村 光伸, 宮崎 大, 町田 浩志, 鈴木 裕之, 小倉 崇以, 雨宮 優, 中野 実(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科救急科)
- PD2-7 麻酔領域専門研修プログラムにおける集中治療研修
貝沼 関志(稲沢市民病院麻酔・救急・集中治療部門/名古屋大学外科系集中治療部)
- PD2-8 CCU委員会活動報告
田原 良雄^{1,2}, 新沼 廣幸², 上田 恭敬², 伊藤 智範², 西山 慶², 菊地 研², 澤村 匡史², 山本 剛², 今村 浩², 遠藤 智之²
(1.国立循環器病研究センター心臓血管系集中治療科, 2.日本集中治療医学会CCU委員会)

3月1日(金) 9:00～10:30 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション3 (PD3) 救急とICUの連携

座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)

- PD3-1 外傷診療における救急とICUの連携 —DSTC/DATCコースで学ぶ外傷外科・麻酔・集中治療—
溝端 康光¹, 野田 智宏¹, 内田 健一郎¹, 吉村 有矢², 安田 篤史³, 藤田 尚⁴(1.大阪市立大学大学院医学研究科救急医学, 2.防衛医科大学校病院救急部, 3.帝京大学医学部麻酔科, 4.帝京大学医学部救急医学)
- PD3-2 救急とICUの連携(熱傷)集中治療室における熱傷診療のポイント
大須賀 章倫(独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院救急科)
- PD3-3 中毒事例における救急とICUの連携
井上 貴昭¹, 星野 哲也¹, 城戸 崇裕², 小山 泰明¹, 榎本 有希^{1,2}, 下條 信威¹, 河野 了¹, 左津前 剛³, 高橋 伸二³(1.筑波大学附属病院救急・集中治療部, 2.筑波大学附属病院小児科, 3.筑波大学附属病院麻酔科)
- PD3-4 災害時のICUの対応と機能維持 —2018年大阪北部地震の経験をもとに—
大西 光雄¹, 若井 聡智², 中川 雄公¹, 嶋津 岳士¹(1.大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター, 2.国立病院機構大阪医療センター救命救急センター)

3月1日(金) 15:35～17:35 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション4 (PD4) 外傷性凝固障害へのアプローチ

座長 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学講座)

久志本 成樹(東北大学病院高度救命救急センター)

PD4-1 外傷性凝固障害 —keynote presentation—

久志本 成樹(東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野)

PD4-2 トラネキサム酸による出血している外傷症例の生死の転帰の改善効果には患者の異質性からの影響が大きい

白石 淳(亀田総合病院救命救急科)

PD4-3 Fibrinogen: 重症度指標と治療薬としての意義

早川 峰司(北海道大学病院先進急性期医療センター)

PD4-4 外傷診療におけるクリオプレシベータ

福岡 博, 安達 晋吾, 文野 裕美, 中尾 彰太, 松岡 哲也(りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター)

PD4-5 輸血が必要な外傷性凝固障害を早期に同定するための因子の検討

八木 雄史, 戸谷 昌樹, 中原 貴志, 藤田 基, 金田 浩太郎, 河村 宜克, 小田 泰崇, 鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)

PD4-6 組織としての治療アプローチ: 大量輸血プロトコル

齋藤 伸行(日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)

PD4-7 外傷性凝固障害に対する冷蔵保存低力価O型全血輸血の可能性(米国での報告から)

木下 学¹, 萩沢 康介², 石田 治³, 齋藤 大蔵⁴(1.防衛医科大学校免疫微生物学, 2.防衛医科大学校生理学, 3.防衛医科大学校外科, 4.防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門)

3月2日(土) 8:45～10:15 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション5 (PD5) 小児脳死下臓器提供の苦悩

座長 渥美 生弘(聖隷浜松病院救命救急センター)

新津 健裕(埼玉県立小児医療センター集中治療科)

PD5-1 小児脳死下臓器提供の苦悩

秋田 千里, 犀川 太(金沢医科大学小児科)

PD5-2 市中総合病院小児科からの提供例

大坪 善数¹, 坂本 理恵子², 横川 真理¹, 角 至一郎¹, 橋本 邦生³, 大西 愛³(1.佐世保市総合医療センター小児科, 2.熊本大学医学部付属病院小児科, 3.長崎大学病院小児科)

PD5-3 小児専門病院からの脳死下臓器提供

川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療科)

3月2日(土) 10:20～11:50 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション6 (PD6) 重症小児の輸液について本音で語ろう

座長 川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療科)

永渕 弘之(神奈川県立こども医療センター集中治療科)

PD6-1 当院PICUにおける小児敗血症に対する初期蘇生輸液の実態

其田 健司, 小泉 沢, 川名 信(宮城県立こども病院集中治療科)

PD6-2 小児における急速輸液の速度は本当に安全か?

富田 健太郎(静岡県立こども病院小児集中治療科)

PD6-3 重症小児の維持輸液

永野 達也¹, 多賀 直行¹, 岩井 英隆¹, 橋本 浩平¹, 竹内 護²(1.自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児手術集中治療部, 2.自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

PD6-4 維持輸液: 重症小児患者でも“4-2-1 rule”は妥当か?

楠本 耕平, 黒澤 寛史, 長谷川 智巳, 青木 一憲, 制野 勇介, 長井 勇樹(兵庫県立こども病院小児集中治療科)

3月2日(土) 14:00～15:30 第5会場 国立京都国際会館 1F Room D

パネルディスカッション7 (PD7) 集中治療における多臓器機能とバイオマーカー

座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院内科・循環器内科・集中治療室)

松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

PD7-1 Differentiating type 1 from type 2 acute myocardial infarction is necessary but can be difficult to do. A biomarker profile may be the answer.

Richard Michael Nowak (Henry Ford Hospital, USA)

PD7-2 敗血症診療におけるプロカルシトニン測定とその役割

室谷 卓, 中村 文子, 高橋 弘毅, 池側 均, 鎌方 安行(関西医科大学救急医学)

PD7-3 敗血症診断におけるPCTとプレセプシンの有用性

山本 朋納, 溝端 康光(大阪市立大学大学院医学研究科救急医学)

PD7-4 多臓器不全における急性腎障害バイオマーカーの評価

土井 研人(東京大学医学部救急科学)

PD7-5 バイオマーカーをどう評価するか

松田 兼一(山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

3月2日(土) 8:45~10:15 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

パネルディスカッション8 (PD8) 敗血症の基礎研究 Bench to bedside

座長 井上 茂亮(神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野)

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

PD8-1 熱傷後敗血症モデルにおける Resolvin D2 の好中球遊走能と敗血症抵抗性の改善効果

栗原 智宏, 佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)

PD8-2 敗血症性多臓器障害における加齢好中球の関与

平野 洋平, 近藤 豊, 岡本 健, 田中 裕(順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科)

PD8-3 高齢マウス反復性敗血症モデルにおいて, IL-15は遷延するT細胞疲弊を長期間改善する

齋藤 雅史, 井上 茂亮, 安藤 維洋, 山田 勇, 前田 裕二, 小谷 穠治(神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野)

PD8-4 脂肪組織の very low density lipoprotein receptor を介した lipopolysaccharide 解毒に関する検討

島田 忠長^{1,2}, Elena Topchiy², Alex KK Lung², HyeJin Julia Kong², Kelly R Genga², John H Boyd², James A Russell², Keith R Walley², 織田 成人¹, 平澤 博之¹(1.千葉大学大学院医学研究院救急・集中治療医学, 2.Centre for Heart Lung Innovation, Canada)

PD8-5 If muscle works, use it(使える筋肉は使おう)！—敗血症急性期における早期筋刺激の効果—

苛原 隆之^{1,4}, 佐藤 格夫², 大嶽 康介⁴, 藤木 悠¹, 鈴木 剛¹, 米沢 光平¹, 小川 太志¹, 直江 康孝¹, 小池 薫³, 横田 裕行⁴
(1.川口市立医療センター救命救急センター, 2.愛媛大学救急航空医療学講座, 3.京都大学初期診療・救急医学分野, 4.日本医科大学救急医学教室)

PD8-6 敗血症性ショックにおけるコンピュータ制御循環管理システム開発の意義

上村 和紀, 川田 徹, 鄭 燦, 李 梅花, 杉町 勝(国立循環器病研究センター循環動態制御部)

3月2日(土) 14:00~15:30 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

パネルディスカッション9 (PD9) 小児の人工呼吸管理の未来

座長 小泉 沢(宮城県立こども病院集中治療科)

中川 聡(国立研究開発法人国立成育医療研究センター集中治療科)

PD9-1 より適切な換気圧・量をどのように設定するか？

青木 一憲, 黒澤 寛史(兵庫県立こども病院小児集中治療科)

PD9-2 人工呼吸器とのより良い同調性を確保するために

島谷 竜俊, 大下 慎一郎, 志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

PD9-3 小児の呼吸器離脱評価の未来

伊東 幸恵, 竹内 宗之(大阪母子医療センター集中治療科)

3月2日(土) 8:45~10:15 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

パネルディスカッション10 (PD10) 遠隔医療 Tele-ICU の可能性

座長 大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座)

讀井 將満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

PD10-1 遠隔ICU 委員会の沿革と今後の展望

高木 俊介(横浜市立大学附属病院集中治療部)

PD10-2 遠隔ICUにおける機器連携について—スマート治療室の展開

正宗 賢, 堀瀬 友貴, 楠田 佳緒, 岡本 淳, 小林 英津子, 伊関 洋, 村垣 善浩(東京女子医科大学先端生命医学研究所先端工学外科学)

PD10-3 Tele-ICUに関する行政の取り組みについて

飯塚 悠祐(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科)

PD10-4 集中治療の現状とその解決策としての tele-ICU

中西 智之¹, 別府 賢², 井手 岳³, 津久田 純平⁴, 朱 祐珍⁵, 堤 貴彦⁶, 藤 雅文⁷, 森口 真吾⁸, 西山 慶²(1.(株) T-ICU, 2.国立病院機構京都医療センター救命救急科, 3.兵庫医科大学集中治療医学科, 4.聖マリアンナ医科大学救急医学, 5.京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野, 6.京都大学医学部附属病院初期診療救急科, 7.横浜市立みなと赤十字病院集中治療部, 8.滋賀県立総合病院集中ケア認定看護師)

PD10-5 Big data型 Tele-ICUについて

小谷 透, 宮下 亮一, 大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座集中治療科)

3月2日(土) 17:05～18:05 第18会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール1

パネルディスカッション 11 (PD11)  感染症におけるICU薬剤師の役割

座長 小林 敦子(宝塚市立病院感染対策室)

藤谷 茂樹(学校法人聖マリアンナ医科大学救急医学)

- PD11-1 Antimicrobial stewardship team (AST)としての抗MRSA薬適正使用への関与
高橋 佳子¹, 竹末 芳生²(1.兵庫医科大学病院薬剤部, 2.兵庫医科大学感染制御学)
- PD11-2 ASTとしての術後感染予防抗菌薬適正化への関与
小阪 直史(京都府立医科大学附属病院薬剤部/感染対策部)
- PD11-3 集中治療薬剤師が思考する抗緑膿菌活性を有する抗菌薬の適正投与量とは?
中蘭 健一(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院薬剤部)
- PD11-4 ICUにおける抗菌薬PK/PD理論
鈴木 義紀(宮城県立がんセンター薬剤部)

3月2日(土) 8:45～10:45 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

パネルディスカッション 12 (PD12)  PICS対策とpost intensive careに向けた改善策

座長 剣持 雄二(東海大学医学部付属八王子病院看護部ICU・CCU)

福家 良太(東北医科薬科大学医学部感染症学)

- PD12-1 医師の立場からのPICS対策
近藤 豊¹, 石原 唯史¹, 平野 洋平¹, 村田 健介¹, 中村 有紀¹, 小林 瞬², 渡部 雄介³, 山本 信章³, 岡本 健¹, 田中 裕¹
(1.順天堂大学医学部附属浦安病院救急診療科, 2.順天堂大学医学部附属浦安病院リハビリテーション科, 3.順天堂大学医学部附属浦安病院臨床工学室)
- PD12-2 PICS対策～看護師だからできること～
濱本 実也¹, 福家 寛樹¹, 小林 繁¹, 横山 俊樹¹, 平澤 純³, 川瀬 正樹¹, 市原 利彦²(1.公立陶生病院集中治療室, 2.公立陶生病院救命救急センター, 3.公立陶生病院中央リハビリテーション部)
- PD12-3 PICS対策とPost intensive careに向けた改善策 理学療法士の取り組み
笹沼 直樹¹, 井谷 祐介¹, 本田 陽亮¹, 長瀬 雅弘¹, 山川 誠弥¹, 竹村 大樹¹, 内山 侑紀², 児玉 典彦², 西 信一³, 道免 和久²(1.兵庫医科大学病院リハビリテーション部, 2.兵庫医科大学リハビリテーション科, 3.兵庫医科大学集中治療医学)
- PD12-4 Semi-closed ICUにおけるPICS対策—他職種連携を軸として—
齋藤 豊¹, 浅野 哲¹, 諏訪 潤子², 青山 道子², 安藤 慧二³, 石川 史明⁴, 上田 晃弘⁵(1.日本赤十字社医療センター集中治療科, 2.日本赤十字社医療センター看護部, 3.日本赤十字社医療センターリハビリテーション技術課, 4.日本赤十字社医療センター栄養課, 5.日本赤十字社医療センター感染症科, 6.日本赤十字社医療センター麻酔科)
- PD12-5 大学病院PICUにおける小児集中治療後症候群の具体的事例と対策
林 健一郎, 松井 彦郎(東京大学医学部附属病院小児科)
- PD12-6 退院後の生活をイメージし患者家族と取り組む早期リハビリテーションの効果
今澤 由理恵¹, 山崎 友香子¹, 佐塚 孝之¹, 小松 光¹, 辻野 公一郎¹, 岡田 まゆみ¹, 深澤 寛明¹, 唐澤 達典², 戸部 理絵¹, 今村 浩¹(1.信州大学医学部附属病院高度救命救急センター, 2.信州大学医学部附属病院リハビリテーション部)
- PD12-7 PICS対策:重症疾患後の認知機能障害に対する対策と展望
児島 範明¹, 松木 良介^{1,2}, 大浦 啓輔^{1,2}, 森沢 知之^{1,3}, 恵飛須 俊彦^{2,4}, 端野 琢哉^{2,5}(1.関西電力病院リハビリテーション部, 2.関西電力医学研究所, 3.兵庫医科大学リハビリテーション学部理学療法科, 4.関西電力病院リハビリテーション科, 5.関西電力病院救急集中治療センター)
- PD12-8 ICUから外へ、家族とともに
笹野 信子¹, 加藤 裕子², 安田 雅美⁴, 市橋 理恵子⁴, 坂本 一路⁴, 稲葉 守彦⁴, 立花 広明⁴, 岩瀬 明史⁵, 山田 真穂³
(1.名古屋市立西部医療センター麻酔科・集中治療部, 2.名古屋市立西部医療センター麻酔科, 3.名古屋市立西部医療センターICU, 4.名古屋市立西部医療センターリハビリテーション部, 5.名古屋市立西部医療センター臨床工学室)

3月3日(日) 14:00～15:30 第1会場 国立京都国際会館 メインホール

パネルディスカッション 13 (危機管理委員会企画) (PD13)  ICUは東京オリンピック・パラリンピック2020にどう備えるべきか

座長 川前 金幸(国立大学法人山形大学医学部附属病院麻酔科)

成松 英智(北海道公立大学法人札幌医科大学救急医学講座)

- PD13-1 集中治療室のための災害対応と準備についてのガイダンスの解説と危機管理委員会の取り組み
水野 浩利¹, 成松 英智¹, 大下 慎一郎², 森村 尚登³, 櫻井 淳⁴, 坂口 嘉郎⁵, 川前 金幸⁶(1.札幌医科大学医学部救急医学講座, 2.広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学, 3.東京大学大学院医学系研究科救急医学, 4.日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 5.佐賀大学医学部附属病院麻酔科, 6.山形大学医学部附属病院麻酔科)

- PD13-2 2020東京オリンピック・パラリンピックでの多数傷病者発生事故時の集中治療室の対応
櫻井 淳^{1,2,3}, 成松 英智^{1,4}, 川前 金幸^{1,5}, 遠藤 裕^{1,6}, 大下 慎一郎^{1,7}, 水野 浩利^{1,2,4}, 森村 尚登^{1,8}, 今泉 均^{2,9}, 重光 秀信^{2,10}, 貞広 智仁^{2,11}, 土井 松幸^{2,12}, 落合 亮一^{2,13}, 土井 研人^{2,8}, 川岸 利臣^{2,14}, 間田 千晶^{2,8,20}, 桑名 司^{2,3}, 植松 悟子^{2,15}, 中根 正樹^{2,16}, 黒田 泰弘^{1,2,17}, 井上 貴昭^{2,18}, 山口 大介^{2,19} (1.日本集中治療医学会・危機管理委員会, 2.MCI発生時のICU運用体制検討ワーキンググループ, 3.日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 4.札幌医科大学医学部救急医学講座, 5.山形大学医学部麻酔科学講座, 6.新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター・集中治療部, 7.広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学, 8.東京大学大学院医学系研究科救急医学, 9.東京医科大学麻酔科学分野・集中治療部, 10.東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野, 11.東京女子医科大学八千代医療センター救命救急センター, 12.浜松医科大学医学部附属病院集中治療部, 13.東邦大学医療センター大森病院麻酔科, 14.自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部, 15.国立成育医療研究センター救急診療科, 16.山形大学医学部附属病院救急部・高度集中治療センター, 17.香川大学医学部救急災害医学, 18.筑波大学附属病院救急・集中治療科, 19.防衛省航空自衛隊航空機動衛生隊, 20.横浜市立大学大学院医学研究科救急医学)
- PD13-3 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催中の救急災害医療体制に係る学術連合体の取り組み
森村 尚登^{1,2} (1.東京大学大学院医学系研究科救急科学分野, 2.2020年東京オリンピック・パラリンピック学術連合体合同委員会)
- PD13-4 2020東京オリンピック・パラリンピックへ向けて、爆弾テロによる外傷多数傷病者発生時の集中治療室の役割
大友 康裕(東京医科歯科大学大学院救急災害医学分野)
- PD13-5 2020東京オリンピック・パラリンピックでの熱傷多数傷病者発生時の集中治療室の役割
織田 順(東京医科大学救急・災害医学)
- PD13-6 2020東京オリンピック・パラリンピックでの中毒多数傷病者発生時の集中治療室の役割
奥村 徹(日本中毒学会理事)
- PD13-7 東京オリンピック・パラリンピックにおける熱中症対策
神田 潤¹, 三宅 康史¹, 清水 敬樹², 溝端 康光³, 坂本 哲也¹ (1.帝京大学医学部救急医学講座, 2.東京都立多摩総合医療センター, 3.大阪市立大学大学院医学研究科救急医学)

3月3日(日) 10:35～12:05 第2会場 国立京都国際会館 2F Room A

パネルディスカッション 14 (PD14) ■ 深在性真菌症

座長 小林 敦子(宝塚市立病院感染対策室)

- PD14-1 カンジダ血症に対するantimicrobial stewardship (抗菌薬適正使用支援)
竹末 芳生(兵庫医科大学感染制御学)
- PD14-2 カンジダ血症マネジメントバンドルを用いた多施設研究 ～実施率の低い項目～
吉岡 陸展¹, 植田 貴史² (1.宝塚市立病院薬剤部, 2.兵庫医科大学病院感染制御部)
- PD14-3 小児の真菌感染症
伊藤 雄介(兵庫県立こども病院感染症科)

3月3日(日) 8:45～10:15 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション 15 (PD15) ■ ICUにおける難治性感染症治療戦略 Update

座長 桑名 司(日本大学医学部附属板橋病院救命救急センター)

藤谷 茂樹(学校法人聖マリアンナ医科大学救急医学)

- PD15-1 MRSA感染症の治療戦略Update —MRSA菌血症を中心に
小林 宏維(医療法人鉄蕉会亀田総合病院総合内科)
- PD15-2 多剤耐性緑膿菌(MDRP)
原田 壮平(藤田医科大学医学部感染症科)
- PD15-3 カルバペネム耐性腸内細菌(carbapenem resistant *Enterobacteriaceae*: CRE)に対する抗菌薬治療
林 淑朗(医療法人鉄蕉会亀田総合病院集中治療科)
- PD15-4 *C.Difficile*感染症に対する治療戦略
牧野 淳(横須賀市立うわまち病院集中治療部)

3月3日(日) 14:00～15:30 第4会場 国立京都国際会館 アネックスホール2

パネルディスカッション 16 (PD16) ICUにおける身体抑制を考える

座長 西村 祐枝(岡山市立市民病院看護部)

山口 典子(長崎大学病院看護部)

- PD16-1 抑制しない看護 ～ICUでの挑戦～
田畑 亜希子, 中尾 弥生, 辻 千芽(金沢大学附属病院看護部)
- PD16-2 さまざまな身体抑制について考える
森 一直(愛知医科大学病院看護部)
- PD16-3 痙攣重積によりICUで身体抑制を受けた経験から集中治療医として身体抑制について考える
井上 芳門, 杉本 憲治, 伊藤 優, 高須 宏江(名古屋第二赤十字病院麻酔・集中治療部)
- PD16-4 A病院ICUにおける身体抑制実施状況の報告
小野 高, 倉本 紀, 藤田 一宏(横浜市立市民病院)

3月3日(日) 14:00～16:00 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

パネルディスカッション 17 (PD17) 敗血症性DICへのアプローチ：これからの敗血症性DICを考える

座長 射場 敏明(順天堂大学医学部附属順天堂医院救急・災害医学)

小倉 裕司(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

PD17-1 アンチトロンビン製剤を再考する

田上 隆(日本医科大学多摩永山病院救命救急センター)

PD17-2 敗血症性DIC治療における治療薬の可能性

阪本 雄一郎(佐賀大学医学部救急医学)

PD17-3 作用機序から考える遺伝子組換えトロンボモジュリンの位置づけ

伊藤 隆史^{1,2}(1.鹿児島大学病院救命救急センター, 2.鹿児島大学大学院医歯学総合研究科システム血栓制御学)

PD17-4 治療ターゲットの最適化から敗血症性DICの治療戦略を再考する

梅村 穰(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

PD17-5 システマティックレビューをシステマティックレビューする—敗血症診療における抗凝固療法の位置付け—

村尾 修平, 山川 一馬, 吉村 旬平, 藤見 聡(大阪急性期・総合医療センター救急診療科)

PD17-6 敗血症性DICの生存アウトカム改善のために抗凝固療法はどのように行うべきか

望月 勝徳, 森 幸太郎, 上條 泰, 今村 浩(信州大学医学部救急集中治療医学教室)

3月3日(日) 14:00～15:30 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

パネルディスカッション 18 (PD18) 集中治療領域における栄養と看護

座長 小谷 穰治(国立大学法人神戸大学大学院医学系研究科災害・救急医学)

清水 孝宏(地方独立行政法人那覇市立病院看護部)

PD18-1 基調講演 重症患者の栄養療法：次世代(the next generation)の栄養療法を施す人材を育成するために

小谷 穰治(神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野)

PD18-2 重症患者における栄養療法～看護的CQ～

清水 孝宏(那覇市立病院看護部)

PD18-3 経腸栄養管理をしている重症患者の適切な排便コントロールを目指して

城田 香澄¹, 野口 美花¹, 相澤 宏佳¹, 竹田 祥子¹, 佐野 裕美¹, 伊藤 えり子¹, 巽 博臣², 升田 好樹²(1.札幌医科大学附属病院集中治療部, 2.札幌医科大学医学部集中治療医学)

PD18-4 看護師が主導するENアルゴリズムの有用性

春山 美咲子¹, 大島 拓², 佐藤 由美³, 菅野 はるな¹, 鶴岡 祐太³, 柄澤 智史², 竹内 純子¹, 織田 成人²(1.千葉大学医学部附属病院看護部, 2.千葉大学大学院医学研究科救急集中治療医学, 3.千葉大学医学部附属病院臨床栄養部)

PD18-5 早期経腸栄養における10年間の推移と看護師の役割

山本 舞¹, 日高 寿江¹, 中村 まい¹, 林 真理¹, 甲斐 菜津美¹, 海塚 安郎²(1.製鉄記念八幡病院看護部集中治療室, 2.製鉄記念八幡病院救急・集中治療部)

PD18-6 X線を用いない経管栄養カテーテル挿入確認方法

間藤 卓(自治医科大学医学部救急医学講座救命救急センター)

3月3日(日) 14:00～15:00 第9会場 国立京都国際会館 2F Room B-2

パネルディスカッション 19 (CE検討委員会企画) (PD19) 臨床工学技士の集中治療室専従配置に向けて

座長 相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)

木村 政義(兵庫医科大学病院臨床工学部)

PD19-1 やれることはたくさんある

管田 壘^{1,2,3}, 吉永 修平², 西中 巧², 澤村 匡史³(1.済生会熊本病院臨床工学部兼医療情報分析室, 2.済生会熊本病院臨床工学部, 3.済生会熊本病院集中治療室)

PD19-2 病院長からみた臨床工学技士のICU常駐体制—市中病院の立場から—

今中 秀光(宝塚市立病院集中治療救急室)

PD19-3 ICUにおける臨床工学技士の存在意義～看護師の視点から～

細萱 順一(地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター特定集中治療室)

PD19-4 臨床工学技士専従配置の要件化に向けて(座長発言)

相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)

【ワークショップ】

📺 ライブ配信

3月2日(土) 14:00～16:00 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

ワークショップ1 (WS1) 📺 集中治療室における感染管理の工夫

座長 土手 健太郎(愛媛大学医学部附属病院集中治療部)

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

WS1-1 2017年の集中治療室における感染管理の特徴

安田 祐真¹, 錦見 満暁¹, 東 倫子¹, 山本 尚範¹, 深谷 兼次¹, 沼口 敦¹, 尾崎 将之¹, 小楠 香織², 八木 哲也³, 松田 直之³(1.名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野, 2.名古屋大学医学部附属病院看護部, 3.名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部)

WS1-2 当院ICUでの抗菌薬適正使用支援と感染制御の取り組みとその効果について

山下 友子, 中村 公秀, 中川内 章, 谷川 義則, 坂口 嘉郎(佐賀大学医学部附属病院集中治療部)

WS1-3 新たなデータ管理手法を用いた感染症治療・感染管理システムの構築

神田 直樹^{1,2}, 園生 智弘¹, 橋本 英樹^{1,2}, 奈良場 啓¹, 高橋 雄治¹, 中村 謙介¹(1.日立総合病院救急集中治療科, 2.日立総合病院感染症内科)

WS1-4 明確なアウトカム指標と課題解決型多職種回診による感染管理 ―クリーンな救命救急センターICUを目指して―

竹重 加奈子¹, 川上 真穂¹, 岡田 まゆみ¹, 望月 勝徳¹, 嘉嶋 勇一郎¹, 高山 浩史¹, 戸部 理絵¹, 橋本 麻衣子², 松本 剛², 今村 浩¹(1.信州大学医学部附属病院高度救命救急センター, 2.信州大学医学部附属病院感染制御室)

WS1-5 フロアを超えた医療関連感染症予防のルール敷設のための取り組み

宮平 宗勝¹, 宮城 真理¹, 那須 道高², 原國 政直³(1.社会医療法人仁愛会浦添総合病院, 2.社会医療法人仁愛会浦添総合病院救命救急センター, 3.社会医療法人仁愛会浦添総合病院感染対策室)

WS1-6 当院ICUにおけるIMP-1遺伝子保有耐性*Acinetobacter baumannii*多発事例への対応

川村 英樹¹, 中村 隼人^{1,2}, 新山 修平², 安田 智嗣², 垣花 泰之²(1.鹿児島大学病院医療環境安全部感染制御部門, 2.鹿児島大学病院集中治療部)

WS1-7 ICU入室時の敗血症および耐性菌スクリーニングによるDe-escalationを意識した感染対策

大野 博司(洛和会音羽病院ICU/CCU)

3月3日(日) 8:45～10:15 第7会場 国立京都国際会館 1F Room E

ワークショップ2 (ICU機能評価委員会 JIPADWG 企画) (WS2) JIPAD 四方山話 2019

座長 内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部)

熊澤 淳史(堺市立総合医療センター集中治療科)

WS2-1 ナショナルレジストリの重要性 ～JIPADに参加しよう, そして研究しよう～

入江 洋正(倉敷中央病院麻酔科)

WS2-2 日常診療をデータ化して未来へ繋げよう! ～新設集中治療センターから見たメリットを中心に～

青木 善孝^{1,2}(1.浜松医科大学医学部附属病院集中治療部, 2.静岡県立総合病院集中治療センター)

WS2-3 JIPAD ブレイク前夜 ～論文量産に向けて解決すべき課題～

岡本 洋史(倉敷中央病院集中治療科)

WS2-4 診療の質改善に資するデータベースを目指して ～JIPAD施設別レポートの可能性～

一原 直昭(東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座)

WS2-5 JIPAD update 2019

内野 滋彦(東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部)

【看護交流集会】

 ライブ配信

3月2日(土) 10:50～11:50 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

看護交流集会1(看護ガイドライン委員会企画)(NS1)  口腔ケアガイドの活用

座長 明神 哲也(東京慈恵会医科大学医学部看護学科)

山中 真知子(京都第一赤十字病院)

NS1-1 口腔ケアガイドの活用法 ―視点を变えてさまざまな場所で活用する―

伊藤 貴公(平塚共済病院看護部集中治療室)

NS1-2 歯科医師からみた口腔ケア実践ガイドのポイント

岸本 裕充(兵庫医科大学歯科口腔外科学講座)

NS1-3 気管挿管患者の口腔ケア実践ガイドを活用して目指すところ

山口 典子¹, 明神 哲也², 伊藤 皇公³, 山中 真知子⁴, 岸本 裕充⁵, 橋本 悟⁶(1.長崎大学病院看護部, 2.東京医科大学病院臨床研究支援センター, 3.平塚共済病院, 4.京都第一赤十字病院, 5.兵庫医科大学病院歯科口腔外科, 6.京都府立医科大学付属病院集中治療部)

3月2日(土) 14:00～15:00 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

看護交流集会2(看護卒後教育検討委員会企画)(NS2)  「改訂版 集中治療に携わる看護師のためのクリニカル・ラダー」の公表

座長 小寺 利美(滋賀医科大学医学部附属病院看護部看護部管理室)

明神 哲也(東京慈恵会医科大学医学部看護学科)

NS2-1 「改訂版 集中治療に携わる看護師のためのクリニカル・ラダー」の作成の経緯と概要

津田 泰伸(東京純心大学/聖マリアンナ医科大学病院)

NS2-2 集中治療看護の核となる実践能力「ニーズをとらえる力」

須東 光江(東北大学病院看護部5階病棟)

NS2-3 集中治療看護の核となる実践能力「ケアする力」

齋藤 美和(さいたま赤十字病院看護部ICU・HCU・外来)

NS2-4 集中治療看護の核となる実践能力「協働する力」

春名 寛香(北播磨総合医療センター看護キャリア開発支援室)

NS2-5 集中治療看護の核となる実践能力「意思決定を支える力」

西村 祐枝(岡山市立市民病院看護部)

3月2日(土) 15:05～16:05 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

看護交流集会3(看護将来計画委員会企画)(NS3)  次世代の集中治療看護師のキャリア形成を考える

座長 稲垣 範子(摂南大学看護学部)

茂呂 悦子(学校法人自治医科大学自治医科大学附属病院看護部)

NS3-1 次世代の集中治療看護師のキャリア形成を考える ～急性・重症患者看護専門看護師である実践者の立場から～

宮崎 聡子(東海大学医学部付属病院看護部)

NS3-2 急性・重症患者看護専門看護師である教育者の立場から

稲垣 範子(摂南大学看護学部)

NS3-3 集中ケア認定看護師と特定行為研修を修了した実践者の立場から考える集中治療看護師のキャリア形成

畑 貴美子(横須賀市立うわまち病院)

NS3-4 集中治療看護師のキャリア形成支援 ～看護管理者の立場から～

鈴木 智恵子(日本医科大学付属病院看護部)

3月3日(日) 14:00～15:00 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

看護交流集会4(卒後教育検討委員会 ELNEC-JCC ワーキンググループ企画/ELNEC-J クリティカルケアカリキュラム開発研究会広報委員会企画)(NS4)  ELNEC-JCC 開催に向けてのポイント: ファシリテーションと運営

座長 北村 愛子(大阪府立大学)

NS4-1 看護師教育プログラム、および、指導者養成プログラムの開催概要

田村 葉子¹, 戸田 美和子², 田山 聡子³, 樽松 久美子⁴, 北村 愛子⁵(1.京都看護大学, 2.倉敷中央病院, 3.慶應義塾大学, 4.北里大学病院, 5.大阪府立大学)

NS4-2 効果的なファシリテーションと学習者分析を講義・ワークに活かすコツ

樽松 久美子¹, 田山 聡子², 戸田 美和子³, 田村 葉子⁴, 北村 愛子⁵(1.北里大学病院, 2.慶應義塾大学, 3.倉敷中央病院, 4.京都看護大学, 5.大阪府立大学)

【ケースカンファランス】

 ライブ配信

3月2日(土) 16:10～16:50 第19会場 グランドプリンスホテル京都 B2F プリンスホール2

ケースカンファランス(CC)  ARDS患者の人工呼吸器離脱支援

座長 塚原 大輔(公益社団法人日本看護協会看護研修学校認定看護師教育課程)

CC ARDS患者の人工呼吸器離脱支援

辻本 雄大¹, 宮前 勇志¹, 井上 聡己²(1.奈良県立医科大学附属病院集中治療部, 2.奈良県立医科大学附属病院麻酔科集中治療部)

コメンテーター: 田村 富美子(学校法人聖路加国際大学聖路加国際病院救命救急センター)

【委員会報告】

3月1日(金) 9:00～10:30 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

委員会報告1(機関誌編集・用語委員会/英文機関誌作成委員会)(CR1)

優秀論文賞講演/Journal of Intensive Care Reviewer of the Year 表彰式

座長 天谷 文昌(京都府立医科大学附属病院疼痛緩和医療学教室)

志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

1. 優秀論文賞 黒田浩佐, 他5名(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科麻酔・蘇生学)

Decrease in histidine-Rich glycoprotein as a novel biomarker to predict sepsis among systemic inflammatory response syndrome. Crit Care Med 2018;46:570-6.

2. 奨励賞 錦見満暁, 他8名(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

Effect of Administration of Ramelteon, a Melatonin Receptor Agonist, on the Duration of Stay in the ICU: A Single-Center Randomized Placebo-Controlled Trial. Crit Care Med 2018;46:1099-105.

3. 日本集中治療医学会雑誌賞

土川洋平, 他4名(名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション部)

心臓外科術後にICU-acquired deliriumを発症した患者の術前身体機能特性. 日集中医誌 2017;24:619-24.

4. Journal of Intensive Care 賞

小倉崇以, 他5名(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)

Treatment of patients with sepsis in a closed intensive care unit is associated with improved survival: a nationwide observational study in Japan. Journal of Intensive Care 2018;6:57.

Journal of Intensive Care Reviewer of the year 2018

【Editorial Board Member】

1位 鈴木 武志

慶應義塾大学医学部麻酔学教室

1位 江本 盛時

神戸大学医学部附属病院麻酔科

3位 山本 剛

日本医科大学付属病院心臓血管集中治療科

4位 小竹 良文

東邦大学医療センター大橋病院麻酔科

5位 内野 滋彦

東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部

【一般査読者】

1位 藤田 智

旭川医科大学病院救命救急センター

2位 讃井 将満

自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部

2位 大下 慎一郎

広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学

2位 矢田部 智昭

高知大学医学部附属病院麻酔科

5位 有元 秀樹

大阪市立総合医療センター救命救急センター

3月1日(金) 14:00～15:00 第6会場 国立京都国際会館 1F スワン

委員会報告2(教育委員会)(CR2) 専門医テキスト第3版 セミナー, ハンズオンセミナー等の学会認定 共通講習, 領域講習の解説

座長 貝沼 関志(稲沢市民病院麻酔科)

CR2-1 ハンズオンセミナー委員会(AdHoc)報告

野村 岳志(日本集中治療医学会ハンズオンセミナー委員会(Ad Hoc))

CR2-2 セミナーAd Hoc委員会報告

貝沼 関志(日本集中治療医学会セミナー委員会(Ad Hoc))

CR2-3 看護師関連セミナー, ハンズオンセミナーの今後の方向性

山内 英樹¹, 看護卒後教育検討委員会(1.国際医療福祉大学成田看護学部)

CR2-4 臨床工学技士に対する集中治療に関する教育の必要性和方向性

相嶋 一登(横浜市立市民病院臨床工学部)

CR2-5 専門医テキスト第3版出版の意義

貝沼 関志(日本集中治療医学会教育委員会)

CR2-6 専門医テキスト第3版の編集と内容

佐藤 直樹¹, 貝沼 関志², 小谷 徹³, 新井 正康⁴, 野村 岳志⁵, 安宅 一見⁶, 七戸 康夫⁷, 六車 崇⁸, 藤谷 茂樹⁹, 松田 兼一¹⁰(1.日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科, 2.稲沢市民病院麻酔・救急・集中治療, 3.昭和大学病院麻酔科, 4.北里大学病院麻酔科, 5.東京女子医科大学集中治療科, 6.奈良県総合医療センター集中治療部, 7.国立病院機構北海道医療センター救急科, 8.横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター, 9.聖マリアンナ医科大学病院救急医学, 10.山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

CR2-7 日本集中治療医学会での今後の共通講習, 領域講習のあり方

松田 兼一^{1,3}, 貝沼 関志^{2,3,4}(1.山梨大学医学部救急集中治療医学講座, 2.稲沢市民病院麻酔・救急・集中治療, 3.日本集中治療医学会教育委員会, 4.日本集中治療医学会セミナー委員会(AdHoc))

3月2日(土) 11:25～12:05 第8会場 国立京都国際会館 2F Room B-1

委員会報告3(集中治療早期リハビリテーション委員会)(CR3) 集中治療室におけるリハビリテーションの現状調査報告と今後の課題

座長 尾崎 孝平(神戸百年記念病院麻酔集中治療部)

CR3-1 集中治療期リハビリテーションの現状 ～2018年度アンケート調査から～

小幡 賢吾^{1,2}, 安藤 守秀², 飯田 有輝², 宇都宮 明美², 尾崎 孝平², 笠井 史人², 神津 玲², 小松 由佳², 高橋 哲也², 西田 修², 山下 康次²(1.岡山赤十字病院リハビリテーション科, 2.日本集中治療医学会集中治療早期リハビリテーション委員会)

CR3-2 調査報告からの課題 ～リハビリテーション科医の立場より～

笠井 史人(昭和大学病院リハビリテーション科)

3月2日(土) 14:00～15:30 第14会場 国立京都国際会館 1F Room G

委員会報告4(臨床倫理委員会)(CR4) DNARとアドバンスケアプランニングを考える

座長 大野 美香(名古屋学芸大学看護学部看護学科)

重光 秀信(東京医科歯科大学学生体集中管理学)

CR4-1 DNARへの対応は変わったのか

澤村 匡史¹, 吉里 孝子²(1.済生会熊本病院集中治療室, 2.熊本大学医学部附属病院看護部管理室)

CR4-2 アドバンスケアプランニングをどう進めるか

則末 泰博¹, 大野 美香²(1.東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科集中治療部門, 2.名古屋学芸大学看護学部看護学科)

【〈会長企画〉ランチタイムセミナー】

3月1日(金) 12:40～13:40 第11会場 国立京都国際会館 1F Room C-2

〈会長企画〉ランチタイムセミナー1 (PLS1)

座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

PLS1 Optimization of antibiotic therapy in the ICU

Jeffrey Lipman (The University of Queensland, Australia)

3月2日(土) 12:40～13:40 第11会場 国立京都国際会館 1F Room C-2

〈会長企画〉ランチタイムセミナー2 (PLS2)

座長 布宮 伸(自治医科大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

PLS2 What to consider when to set a mechanical ventilation

Younsuck Koh (Asan Medical Center, University of Ulsan, Korea)

【エコーガイド下中心静脈・末梢静脈トレーニングセミナー】

3月3日(日) 14:00～17:40 第13会場 国立京都国際会館 1F Room F

エコーガイド下中心静脈・末梢静脈トレーニングセミナー (TS)

インストラクター 浅尾 高行(群馬大学未来先端研究機構ビッグデータ統合解析センター)

金本 匡史(群馬大学医学部附属病院集中治療部)

徳嶺 譲芳(杏林大学麻酔科学教室)

松島 久雄(獨協医科大学越谷病院救命救急センター)

協力 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)研究班